

法人の概要

法人名 社会福祉法人博友会
住 所 静岡県御殿場市川島田字南原270番地

第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 白 雪 (定員120名)
特別養護老人ホーム 高 砂 (定員 80名)
特別養護老人ホーム なでしこ (定員 29名)
特別養護老人ホーム すずらん (定員150名)
ケ ア ハ ウ ス すずらん (定員100名)
ケ ア ハ ウ ス やまぼうし (定員 60名)
特別養護老人ホーム ふじあざみ (定員100名)

第二種社会福祉事業 短期入所生活介護 白 雪 (定員20名)
デイサービスセンター 白 雪 (定員30名)
デイサービスセンター 高 砂 (定員15名)
短期入所生活介護 百 寿 (定員44名)
とらのこ保育園 (定員90名)
地域子育て支援拠点事業 プチとらパーク
とらのこ保育園 一時預かり事業
短期入所生活介護 すずらん (定員30名)
デイサービスセンター すずらん (定員30名)
社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 (定員15名)
菜の花こども園 (定員90名)
地域子育て支援拠点事業 なのはなパーク
菜の花こども園 一時預かり事業
短期入所生活介護 ふじあざみ (定員20名)
デイサービスセンター ふじあざみ (定員20名)

公 益 事 業 白雪居宅介護支援センター
高砂居宅介護支援センター
フジ高砂クリニック
サービス付高齢者向け住宅なでしこ
すずらん鍼灸治療院
すずらん託児所
社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所

沿 革

- 平成17年 2月 法人設立認可
- 平成18年 1月 特別養護老人ホーム 白雪 設置認可
2月 特別養護老人ホーム 白雪 開設
(定員:入所120名 ショートステイ20名 デイサービス15名)
- 平成19年 4月 デイサービスセンター 白雪 定員30名に増員
6月 白雪居宅介護支援センター 開設
- 平成22年 4月 とらのこ保育園 開設(定員90名)
短期入所生活介護 百寿 開設(定員44名)
- 平成23年 5月 特別養護老人ホーム高砂 開設(定員:入所80名 デイサービス15名)
高砂居宅介護支援センター 開設
フジ高砂クリニック 開設
- 平成24年 5月 地域密着型特別養護老人ホームなでしこ 開設(定員29名)
サービス付高齢者向住宅なでしこ 開設(定員53名)
9月 特別養護老人ホームすずらん 開設
(定員:入所150名 ショートステイ30名 デイサービス30名)
ケアハウスすずらん 開設(定員100名)
- 平成26年 4月 障害者短期入所事業所 白雪 開設
6月 障害者短期入所事業所 百寿 開設
8月 すずらん鍼灸治療院 開設
- 平成27年 4月 ケアハウスやまぼうし 開設(定員60名)
山中湖診療所 開設
5月 すずらん託児所 開設(定員12名)
8月 山中湖診療所が平野診療所として移設
- 平成28年 4月 すずらん託児所 定員15名に増員
社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 開設(定員15名)
社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所 開設
菜の花こども園 開設(定員90名)
- 平成29年 2月 平野診療所 医療法人社団青虎会へ移管
- 令和 1年 4月 障害者短期入所事業所 白雪 廃止
障害者短期入所事業所 百寿 廃止
- 令和 1年 6月 障害者基準該当生活介護事業所白雪 廃止
- 令和 3年11月 特別養護老人ホームふじあざみ 開設
(定員:入所100名 ショートステイ20名 デイサービス20名)

法人事業報告

- 令和3年 6月 4日 監事監査
(会計) 財産状況について監査実施
(業務) 業務執行状況について監査実施
- 令和3年 6月 8日 理事会
議事
- ・ 令和2年度事業報告並びに計算書類等の承認の件
 - ・ 社会福祉充実残高の算定の件
 - ・ 会計監査人の報酬の件
 - ・ 理事・監事の選任候補者の推薦の件
 - ・ 評議員選任・解任委員の選定の件
 - ・ 評議員の選任候補者の推薦の件
 - ・ 特別養護老人ホーム印野(仮称) 建設工事請負代金等の支払いに伴う「つなぎ資金」の借入の件
 - ・ 定時評議員会の招集の件
- 令和3年 6月 22日 評議員会
議事
- ・ 令和2年度事業報告並びに計算書類の承認の件
 - ・ 社会福祉充実残高の算定の件
 - ・ 会計監査人の選任の件
 - ・ 理事・監事の選任の件
 - ・ 特別養護老人ホーム印野(仮称) 建設工事請負代金等の支払いに伴う「つなぎ資金」の借入の件
- 令和3年 6月 22日 理事会
議事
- ・ 理事・監事の委嘱の件
 - ・ 理事長互選の件
- 令和3年 7月 3日 理事会(決議の省略)
議事
- ・ 特別養護老人ホーム印野の職員寮(仮称) 土木工事入札結果報告及び契約締結の件
 - ・ 特別養護老人ホーム印野(仮称) 建設工事に係る追加・変更工事の件
 - ・ 高嶺の森のこども園(仮称)の施設整備に係る土地購入の件
 - ・ 経理規程の変更に関する件
 - ・ 施設長の任免の件
 - ・ 評議員会の書面決議実施の件

令和3年 7月 12日 議事	評議員会（決議の省略） ・ 特別養護老人ホーム印野（仮称）建設工事に係る追加・変更工事の件 ・ 高嶺の森のこども園（仮称）整備に係る土地購入の件 ・ 経理規程の変更に関する件 ・ 施設長の任免の件
令和3年 8月 16日 議事	理事会（決議の省略） ・ 特別養護老人ホームふじあざみの備品入札結果報告及び契約締結の件
令和3年 9月 16日 議事	理事会（決議の省略） ・ 特別養護老人ホーム印野の職員寮（仮称）新築工事入札結果報告及び契約締結の件 ・ 特別養護老人ホームふじあざみ建設工事請負代金等の支払いに伴う借入の件 ・ 定款変更の件 ・ 評議員会の書面決議実施の件
令和3年 9月 27日 議事	評議員会（決議の省略） ・ 特別養護老人ホームふじあざみ建設工事請負代金等の支払いに伴う借入の件 ・ 定款変更の件
令和3年 11月 12日	監事監査 （会計）財産状況について監査実施 （業務）業務執行状況について監査実施
令和3年 11月 16日 議事	理事会 ・ 令和3年度第一次補正予算の件 ・ 職員寮の財産区分及び管理運営体制の件 ・ 経理規程の変更の件 ・ 評議員会の招集の件
令和3年 11月 30日 議事	評議員会 ・ 令和3年度第一次補正予算の件 ・ 経理規程の変更の件 ・ 職員寮の財産区分及び管理運営体制の件
令和4年 2月 22日 議事	理事会（決議の省略） ・ 印野職員寮（仮称）建設工事請負代金等の支払いに伴う借入の件 ・ 評議員会の書面決議実施の件
令和4年 2月 28日 議事	評議員会（決議の省略） ・ 印野職員寮（仮称）建設工事請負代金等の支払いに伴う借入の件

令和4年 3月22日
議事

理事会（決議の省略）

- ・令和3年度第二次補正予算の件
- ・令和4年度事業計画の件
- ・令和4年度当初予算の件
- ・高嶺の森のこども園(仮称)整備に係る土地購入の件
- ・評議員会の書面決議実施の件

令和4年 3月29日
議事

評議員会（決議の省略）

- ・令和3年度第二次補正予算の件
- ・令和4年度事業計画の件
- ・令和4年度当初予算の件
- ・高嶺の森のこども園(仮称)整備に係る土地購入の件

特別養護老人ホーム白雪 事業報告

1. 利用者の状況

令和4年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)白雪

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	2	5	46	41	7	101	3.5	18
裾野	0	0	5	5	1	11	3.6	0
その他	0	0	5	3	0	8	3.4	0
合計	2	5	56	49	8	120	3.5	18

●短期入所生活介護(ショートステイ)白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	0	14	8	5	9	2	40	2.5

●通所介護(デイサービス)白雪

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	7	9	30	16	4	3	0	70	1.4

●居宅介護支援センター白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	0	30	13	15	14	4	76	2.3

●短期入所生活介護(ショートステイ)百寿

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	2	3	7	20	15	1	48	3.3

2. 利用者・家族との連携

利用者に快適な生活をしていただくために、利用者本人はもとより、利用者家族に施設へのご理解をいただき、また、率直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。

●家族会活動状況

6月	施設周辺の草取りボランティア	※新型コロナウイルス感染対策の為に中止
----	----------------	---------------------

●外出・外泊状況

感染防止のため、実施なし

●面会の状況

月別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
窓越し面会	57	41	23	42	26	中止	73	64	66	56	中止	中止	448	37
リモート面会	11	11	16	14	12	21	13	9	12	5	17	25	166	13
看取り者面会	1	0	2	3	0	0	0	1	0	0	0	0	7	1
計	69	52	41	59	38	21	86	74	78	61	17	25	621	

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域との交流を図る為、従来は地域交流スペースの地域開放を積極的に行っているが、感染症予防の観点から、地域交流スペースでの集まりを控えた。

4. 情報公開の取り組み

事業報告書、決算書、事業計画書、予算書をHPに公開するとともに、受付にて回覧に供している。
『白雪新聞』を請求書送付の際、ご家族に向けて同封。(直接面会が出来ない為、施設での様子をお伝えしている。)

5. 苦情解決の取り組み

玄関前及びダイルーム前にご意見箱を設置。
令和3年度 ご意見箱件数 0件

●事業所別

	特養	短期	通所	百寿
口頭	2	2	0	3
電話	0	1	2	1
連絡帳	1	0	1	0

6. 主な年間行事

外出する機会を増やすことや、家族と一緒に楽しみ、又、地域参加型の行事計画に努めた。

月	行事内容
4	お花見鑑賞会 (感染症対策の為中止)
6	さつき展・お茶会 (感染症対策の為中止)
7	七夕・杉名沢区盆踊り交流 (感染症対策の為中止)
8	納涼祭 (各ユニットで開催) ふれあい広場 (感染症対策の為中止)
9	敬老会・御殿場ふれあい広場 (感染症対策の為中止)
10	秋の行事 (感染症対策の為中止)
11	文化展 (作品鑑賞月間) 朝日小学校交流会 (感染症対策の為中止)
12	16日 クリスマス会 (各ユニットで開催) 22,23日 餅つき大会 (各階で開催)
1	初詣 (感染症対策の為中止)
2	1日~21日 開設記念行事

※各ユニットにて日々のレクリエーションを実施

7. クラブ活動の状況

従来、クラブ活動指導員(ボランティア)による様々なクラブ活動を定期的に行っているが、感染症対策の為、中止した。

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護長、介護長代理、事務長、ユニットリーダー、百寿、デイ、看護師、栄養課、営繕の各リーダー、リハビリ

開催日	主 な 議 題
4月12日	・新年度リーダー業務(役割・預り金等) ・人事異動、職員体制 ・新年度書類提出の説明 ・各部署連絡事項
5月10日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・ワクチン接種 ・高齢者虐待防止や不適切なケアに注意 ・各部署連絡事項
6月14日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・ワクチン接種 ・熱中症予防 ・体温計取扱い ・白雪百寿ベランダ清掃 ・各部署連絡事項
7月12日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・各部署連絡事項
8月16日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・ワクチン接種 ・熱中症予防 ・身だしなみについて ・各部署連絡事項
9月13日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・ユニットゴミの管理 ・ふじあざみ開設 ・秋の交通安全運動 ・感染対策シミュレーション ・各部署連絡事項 ・職員家族向けワクチン接種
10月11日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・入居者体調管理 ・看取りケア ・ふじあざみ職員介護研修 ・インフルエンザ予防接種 ・各部署連絡事項
11月8日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・義歯の取扱い ・服薬マニュアル ・年末調整書類 ・年末年始大掃除 ・各部署連絡事項
12月6日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・褥瘡予防 ・各部署連絡事項
1月11日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・カルテ整理 ・通勤時注意事項 ・看護学校実習日程 ・各部署連絡事項
2月14日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・各部署連絡事項
3月14日	・新型コロナウイルス感染対策 ・事故報告 ・来年度に向けての準備 ・年度末の預かり金、教養娯楽費の締め ・各部署連絡事項

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット・部署職員

主な議題：多職種参加のカンファレンス内容をユニット職員で共有し、統一したケアができるように会議を開催、ユニット業務の見直し、改善を検討。

9. 外部研修参加の状況 (オンライン研修)

月 日	内 容	職 種	人数
7月13日	介護施設における安全対策担当者研修会(eラーニング)	介護長	1
7月14日	ユニット型施設安全対策体制加算研修会(老施協)	介護長代理	1
7月15日	新型コロナウイルス感染症対策研修会(老施協)	施設長 介護長 介護長代理	3
8月6日	介護施設における安全対策担当者研修会(eラーニング)	施設長	1
8月20日	安全運転管理者等研修会	営繕	1
9月2日	第2回 新型コロナウイルス感染対策研修会	施設長 介護長 介護長代理	3
9月15日	ユニット型・介護施設義務化研修会	介護長	1
9月30日	ユニット型施設安全対策体制加算研修会(老施協)	相談員	1
10月13日	衛生・栄養管理研修会	栄養課	1
11月19日	福祉人材確保・定着実践研究セミナー 処遇改善加算入門セミナー	事務長	1
12月16日	東部支部防災研修会(県老協)	事務職員	1
12月20日	ユニット型・介護施設義務化研修会	施設長	1
1月13・14日	ユニットリーダー研修	介護職員	1
1月28日	相談員の為の支援力アップ講座 実践編	相談員	2
2月9日	養護者による高齢者虐待防止研修会	相談員	1
2月24日	高齢者権利擁護等推進事業「身体拘束フォーラム」	介護職員	4
3月5・7日	「ケアプラン作成時におけるリハビリテーション専門職介入について」(御殿場市)	介護支援専門員	1

10. 研修会の状況

なし

11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
広 報	白雪の話題や日々の様子をお伝えする。	4月:リーダー紹介コメント用紙配布 5月:リーダー紹介用写真撮影 6月:新聞(リーダー紹介・ワクチン接種) 7月:新聞(七夕・8020運動) 8月:新聞(ワクチン接種・白百合・椿レク) 9月:新聞(天城・白樺・金時レク) 10月:フォトコンテスト依頼 11月:新聞(防災訓練・牡丹・楠紹介) 12月:クリスマス・餅つき記事依頼 1月:新聞(新年挨拶・クリスマス・餅つき) 2月:新聞(ワクチン接種・足柄・桜紹介) 3月:新聞(ユニットで笑顔になったこと)	反省: 写真画像が各ユニットによって差が出てしまった。 文化展の写真掲載だけではなく、作成過程等も掲載する方向で進めていきたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策 抑制禁止	妨げる事故を防止する。その為の情報の共有と勉強会を開催する。事故の発生時には、迅速に対応し再発防止に努める。	4月:緊急事故対策会議。タッチコール・L字バ 一点検管理。各ユニットのひやりハット対策用 紙回収・確認。 5月:勉強会のテーマ・内容の検討 6月:購入書籍の選定 7月:新規書籍購入。勉強会の内容完成、予演 会。8月勉強会のテーマ・内容の検討 8月:勉強会の内容完成、予演会 9月:書籍回覧開始 10月:毎月の活動報告 11月:勉強会テーマ・内容の検討 12月:1月勉強会内容完成・予演会 1月:勉強会開催 2月:書籍回覧まとめ・年間反省アンケート配布 3月:1年の反省	反省: ・今年度の勉強会は来 年度に活用できるよう 委員会の基本を中心 に作成した。 ・コロナの関係もあり、 研修会に参加する機 会が無かった。 ・物品が適材適所で使 われているかの確認ま で至らなかった。来年 度物品の管理方法を 検討する。
行 事	白雪、百寿をご 利用されている 皆様とその御家 族様に、行事を 通じて季節の移 り変わりを感じ ていただき、生 活に張りを持ち 豊かに過ごして いただく。	4月:春の行事(各ユニット) 雛人形片付け 5月人形飾付 5月:人形片付け 6月:夏の行事(各ユニット) さつき展・朝日小交流会中止 7月:七夕行事・杉名沢区盆踊り中止 8月:納涼祭中止 9月:敬老会(各ユニット)ふれあい広場中止 10月:秋の行事(各ユニット) 11月:文化展(作品鑑賞月間) 朝日小交流会中止 12月:クリスマス会、餅つき大会 1月:新春行事(各ユニット) 2月:第16回開設記念特別メニュー・紅白饅頭 3月:雛人形飾付	反省: ・感染症対策の為、行 事のほとんどが中止と なったが、季節の行事 等、出来る範囲で行っ た。
園芸・飼育	白雪・百寿の美 化活動 飼育活動	・月～土 飼育小屋周辺清掃 ・毎月委員会開催、施設周辺の花管理 4月:感染症対策の為中止 5月:羊の毛刈り 6月:ひまわり種まき 10～12月:百寿側牧草地の柵撤去 1月:施設周辺の管理 2・3月:感染症対策の為中止	反省: ・飼育に関しては毎日 しっかりと行った。 ・毎月施設周辺の花管 理を行った。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	<ul style="list-style-type: none"> 施設内の感染防止のための計画立案 施設内教育(勉強会2回開催)・加湿器の設置・管理 感染予防の為に環境整備とマニュアルの実施 	<p>4月:食中毒ポスター作成 マットレス乾燥準備・リビング加湿器回収</p> <p>5月:マットレス天日干し開始・食中毒ポスター掲示 6月勉強会準備</p> <p>6月:感染症対策の為に中止 勉強会「感染発生時のガウンテクニック」天日干し状況確認</p> <p>7月:感染症対策の為に中止 感染予防物品チェック 天日干し状況確認</p> <p>8月:感染症発生時のシミュレーション日程調整・レジメ作成天日干し状況確認</p> <p>9月:感染症発生時のシミュレーション説明・修正</p> <p>10月:冬季感染予防ポスター作成・掲示</p> <p>11月勉強会準備 感染発生時のシミュレーション(デイ・百寿第1回)</p> <p>11月:施設内感染症予防の環境整備 勉強会「冬季感染症インフルエンザ・ノロウイルス」感染発生時のシミュレーション(デイ・百寿 第2回)</p> <p>12月:インフルエンザ・ノロウイルス職員へ予防注意喚起配布 感染症発生時のシミュレーション(入所 第1回) 各ユニット加湿器設置・清掃チェック</p> <p>1月:感染発生時シミュレーション(入所 第2回) 加湿器清掃チェック</p> <p>2月:感染症対策の為に中止 加湿器清掃チェック 本年度の委員会振り返りアンケート配布。</p> <p>3月:加湿器清掃チェック。年間振り返り。</p>	<p>反省:</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度も天日干し対応を継続実施。5/17~8/31までの天気の良い日にマットの両面実施。感染が発生する等の異常報告はなかった。 6月勉強会は、感染発生時のガウンテクニックを動画作成。 職員1名コロナ感染したが、他職員、利用者に感染することはなかった。 新型コロナ流行の為に(ユニットの出入りが激しくなる為)マット乾燥中止。 今年度より感染発生時のシミュレーションを全ユニットに対し開催。 コロナ予防が徹底されていたからか、今年度は発症者が出なかった。 各ユニットリビングに1台加湿器を設置したが設置のタイミングが遅くなってしまった。 委員会が出来ない時もあったが委員各々動いていた。 職員1名コロナに感染したが他職員・利用者様に移ることはなかった。
身体拘束禁止・虐待防止	<ul style="list-style-type: none"> 抑制をしないケアを実施し、介護サービスの質の向上を図る。 虐待防止を徹底し、虐待が発生しないように努める。 	<p>毎月:委員会開催</p> <p>4月:運営規定・指針確認</p> <p>5月:勉強会のグループ分け・準備</p> <p>6月:高齢者虐待に関するアンケートの準備配布</p> <p>7月:アンケート集計</p> <p>8月:9月勉強会準備 アンケート準備</p> <p>9月:勉強会開催 アンケート配布</p> <p>10月:アンケート集計</p> <p>11・12月:2月勉強会の準備</p> <p>1・2月:感染症対策の為に中止</p> <p>3月:アンケート集計 年間振り返り</p>	<p>反省</p> <ul style="list-style-type: none"> 勉強会の班分け方法を変更。(2回とも各班同じテーマ担当) アンケートの集まりが悪く集計に時間がかかった。 勉強会の動画撮影で事前打合せを細かく行うべきだった。 感染対策から勉強会の動画撮影になかなか集まらず、開催を3月に変更した。 委員の集まりが悪かった。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
省エネ	介護報酬の改定により施設経営の状況が変化、無理なく経費を抑えられるように、施設・職員全体で経費削減に取り組んでいく。	4月:感染症対策の為中止 5月:委員顔合わせ・今年度の活動について 6・7月:感染症対策の為中止 8月:夏の省エネ月間について 9・10月:省エネアンケートについて 11・12月:感染症対策の為中止 1月:省エネアンケート実施状況について(進捗状況確認) 2・3月:感染症対策の為中止	反省: 夏・冬の電力消費が多い時期に省エネ強化月間を先期に引き続き実施予定だったが、今期も感染対策のため出来る範囲の活動となった。施設内の照明 LED化に加え施設エアコン設備の変更がなされたがピーク時の電力量は依然として高い数値となっている。来期は関係者・業者を含め省エネ運転・運用が適切に行える様、意見交換の場を設けたい。継続して経費削減出来るような活動を全員で展開していきたい。
安全衛生	職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な作業環境の形成を促進する。	毎月:作業環境管理点検、給食従事者の検便、雇用時健康診断、定期委員会の開催 4月:副委員長選出・担当者の決定 5月:事業計画確認 6月:職員健康診断準備 7月:職員健診・ストレスチェック 勉強会準備 8月:職員健診・ストレスチェック実施 9月:勉強会資料提出 10月:勉強会「アンガーマネジメント 怒りのコントロール」入所者健診準備 11月:入所者健康診断 12月:ユニット大掃除チェック表配布 1月:夜勤者健診打合せ 2月:感染対策の為中止 3月:年間活動報告、反省	反省: ・作業環境管理の為の点検がしつかりできた。 ・毎月1日に下駄箱清掃を当番制で行った。
生活向上	白雪で生活されている入居者様の「生活の質の向上」を目指し、環境整備などを行い、入居者様の「長生きしてよかったのお手伝い」を目的として活動する	毎月:委員会開催、ユニット環境チェック 4月:副委員長選任 1・2月:感染症対策の為中止 3月:1年間のまとめ	反省: 入居者様の生活の場であるお部屋の環境チェックを行った。ユニットごとに住環境が整っている所とそうでない所があるので、今後も確認して行きたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	勉強会や研修等を通して職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る	4月：感染症対策の為中止 準備期間 5月：勉強会予定確認 6月：WEB 配信 感染対策委員「コロナウイルス感染症、発生 拡大しないための方法」 7月：WEB 配信 事故対策委員「事故防止対策の第一歩」 8月：WEB 配信 給食嚥下委員「飲み込む仕組み」 9月：WEB 配信 身体拘束・虐待防止委員「高齢者虐待について」 「身体拘束禁止に関する指針」 10月：WEB 配信 安全衛生委員「アンガーマネジメント、怒りの コントロール」 11月：WEB 配信 感染対策委員「冬期感染症について」 12月：WEB 配信 野田介護長「看取りケアについて」 1月13日：WEB 配信 事故対策委員「事故が起こる前に出来る事」 2月：感染症対策の為中止 3月：年間活動報告 WEB 配信 身体拘束禁止・ 虐待防止委員「問題行動の意味を考える」 「不適切なケアから考える」	反省： ・顔合わせで緊張気味だったが、スムーズに進行できた。 ・勉強会1回目様々に試行錯誤しながら行った。 ・視聴者からはコロナウイルスの怖さを知るとともに感染対策を徹底したいというコメントが多数あった。 ・感想文からは「情報シート」記入方法を再確認できたというコメントが複数あった。
給 食	・利用者様に合った食事内容の見直し、衛生管理の指導。 ・嚥下・摂食障害への対応や予防について助言指導・啓発	毎月：冷蔵庫チェック・白雪レストラン(献立表)発行。誕生日献立、行事献立の考案・実施献立の反省、自助具貸出管理 4月：感染症対策の為中止 5月：刻み食・豚カツのソフト食提供開始 6月：勉強会内容検討 洋梨缶を刻んで提供開始 7月：勉強会(準備・撮影) 8月：勉強会「飲み込む仕組み」発表 9月：粥キサー・スプレンダー濃度1→1.5%に変更 10月：刻み食のオレンジのみかん缶に変更 情報シート経過観察欄について検討 11月：ST 評価時のラウンドチェック表作成・開始 11/2～自助具ストロー付コップ追加 12月：嗜好調査(準備) 主食量、ソフト食やその他の検討、おやつレク 1月：嗜好調査(実施・集計) 2月：調査結果配布 ソフト食の種類追加 3月：次年度計画と今年度反省 3/14～自助具すくいやすい皿(四角)追加	反省： ・出席率向上の為ST評価と委員会の時間を分け出やすい時間帯への変更を検討。 ・嚥下情報シートはどの段階から書くべきか嚥下委員会でも再度話し合いユニットに提示して行くべき。 ・嚥下評価についてリモート評価や日程変更等STと連携して随時実施できた。 ・勉強会は準備期間が短かったが、みんなと協力して作り上げることができた。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
防 災	<ul style="list-style-type: none"> ・火災等人的災害の予防と地震・風水害・雪害等の自然災害時の救助および、被害の軽減を図る。 ・生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。 ・防災用具等の使用方法と効果を認識する。 	4月:新人職員に避難経路図・初期消火の対応資料配布 5月:非常滑り台避難方法説明 6月:非常階段の降り方訓練、小型発電機試運転 7月:消火器・消火栓の使用説明、施設内外点検 8月:呼集訓練(全職員防災メール発信) 9月:総合防災訓練 施設内外の点検 10月:百寿消防設備取扱説明 小型発電機の取扱い 11月:百寿より通報訓練 施設内外の点検 小型発電機試運転 12月:座学研修 御殿場地区ハザードマップ確認 防災アプリ推奨 施設内外の点検 1月:送迎中の自然災害対策 動物接触事故対応 施設内外の点検 2月:感染症対策の為、防災訓練中止 3月:3Fフロアを使用した避難訓練 施設内外の点検 小型発電機試運転	反省: <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で集まる事が出来なかった。 ・年間予定変更が多かった ・防災訓練の参加率が上がらず、日時の変更が必要 ・LED 投光器の購入検討 ・自主定期点検の徹底 ・非常食管理の徹底 賞味期限前にどうするか検討 ・非常階段の塗装実施したい ・非常食の追加検討

白雪 事故対策・抑制禁止委員会 活動報告別表

●令和3年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
白 樺	7	2	2	4	2	1	3	3	4	1	2	3	34
楠	4	3	4	2	2	1	1	1	2	1	1	1	23
椿	6	2	3	3	3	3	2	6	2	14	3	1	48
桜	4	1	4	7	7	7	6	2	1	4	5	5	53
白 百 合	2	3	4	3	2	3	1	0	1	1	0	1	21
牡 丹	1	3	1	1	6	0	2	2	4	1	1	3	25
山 吹	15	14	31	11	20	12	7	10	7	12	8	8	155
天 城	2	4	4	9	9	13	7	2	5	6	3	8	72
愛 鷹	4	1	6	7	2	2	11	3	9	8	0	6	59
金 時	3	2	3	3	4	4	3	2	1	1	0	2	28
足 柄	3	2	4	1	1	4	1	2	5	1	1	8	33
富 士	1	0	0	5	0	2	2	1	2	2	1	2	18
シ ョ ー ト	3	6	10	11	17	11	11	14	17	14	4	3	121
百 寿	15	13	15	9	18	11	14	20	18	15	14	20	182
デ イ	2	2	3	2	1	1	2	1	1	1	0	0	16
ユニット外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	72	58	94	78	94	75	73	69	79	82	43	71	888

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	20	17	25	19	31	24	21	25	24	25	14	35	280
転 落	12	13	15	14	20	8	7	13	11	25	12	19	169
対人トラブル	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	1	6
離設・離設の危険	1	1	9	5	4	1	1	2	1	3	2	0	30
異 食	1	1	2	1	2	2	2	2	2	3	1	0	19
暴言・暴力	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
不潔行為	15	10	22	15	23	16	14	13	14	6	2	1	151
誤 嚥	1	0	0	1	0	2	0	1	3	1	0	0	9
誤 薬	1	2	2	0	1	1	5	2	2	10	1	0	27
外 傷	9	8	8	13	10	12	18	6	12	7	3	11	117
そ の 他	1	0	1	1	0	1	2	0	3	0	1	2	12
時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	17	6	20	21	20	21	26	20	25	16	13	22	227
13時～19時	28	20	40	30	32	24	17	22	30	30	16	30	319
19時～0時	11	16	20	13	12	14	14	11	11	15	5	10	152
0時～7時	16	16	14	13	29	16	16	16	12	21	7	9	185
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

●令和3年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	4	2	1	1	4	5	11	4	6	1	1	1	41

特別養護老人ホーム高砂 事業報告

1. 利用者の状況

令和4年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)高砂 平均在所期間 4年6ヶ月

介 護 度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
沼 津	0	6	18	25	13	62	3.5	28
長 泉	0	0	1	1	0	2	3.5	2
裾 野	0	1	1	0	0	2	2.5	1
御 殿 場	0	0	1	1	0	2	3.5	0
三 島	0	0	1	1	0	2	3.5	0
そ の 他	0	1	4	5	0	10	3.5	8
合 計	0	8	26	33	13	80	3.6	39

●通所介護(デイサービス)高砂

介 護 度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	5	4	7	1	1	1	20	1.4

デイサービスにおいては、コロナ感染を懸念し利用を一時中止する利用者様や、クラスターが発生した住居型有料老人ホームからしばらく利用中止が相次いだ。新規利用者も増えたものの、長年利用していた方が入所となるなど、利用率は減少した。(令和2年度55%、令和3年度51%)

2. 利用者・家族との連携

一時的に対面での面会を実施したが、県内のコロナ感染者数が増加したため窓越し面会を実施した。看取り対象の方にはベランダからの窓越し面会を実施した。昨年度に比べて面会数は増加している。

昨年度から継続して各ユニットでご家族へ利用者様の写真付きのお手紙を出すなど、近況報告に努めた。

面会の状況

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	37	1.23	10	34	1.10
5	19	0.61	11	19	0.63
6	35	1.17	12	35	1.13
7	32	1.03	1	24	0.77
8	5	0.16	2	13	0.46
9	2	0.07	3	20	0.65
				平均	0.67

※月平均面会件数 22.9件

3. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 ご意見投稿件数 0件

4. 主な年間行事

本年度は近隣の公園に散歩に出かける、桜の時期に公園へ行くなどの簡易的な外出を含め、ユニット内で行事計画を実施した。共通での思い出作りとして、餅つき・運動会など施設内で完結できる行事も実施した。

ご家族に参加していただく新緑祭と敬老会は感染対策のため中止した。

行 事 内 容			
4	お花見 (公園への散歩へ変更)	10	紅葉ツアー・ドライブ(感染防止のため中止) ハロウィンパーティー (各ユニット)
5	1日創立記念(記念弁当を配布)	11	19~26日 写真展
6	1F 運動会 2F 運動会	12	クリスマス会 (各ユニット)
7	花火大会・スイカ割り (各ユニット)	1	1~4日 初詣、書初め、餅つき
8	流しそうめん (各ユニット)	2	3日 豆まき
9	15日 敬老会 (各ユニット)	3	文化展(感染防止のため中止)

5. クラブ活動の状況

日頃外出の機会の少ない利用者の皆様に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたかったが、コロナ禍につき、職員による活動にとどまった。

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
カラオケ		52	書 道	1	48
体 操	1	48	壁画制作	2	12
脳 ト レ	1	48			

6. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2木曜日

出席者：施設長、院長、介護長、ユニットリーダー、デイ、看護師、栄養士リーダー、機能訓練指導員、クリニック、相談員、計画作成者

開催日	主 な 議 題
毎 回	・介護報酬の実績報告
4 月 7 日	・高砂 10 周年について
5 月 12 日	・事務処理について ・委員会参加率の低下について
6 月 9 日	・コロナウィルスワクチン接種について ・実習生の受け入れについて
7 月 14 日	・コロナウィルスワクチン接種について
8 月 11 日	・やまぼうしのヘルプについて ・法人全体のヘルプについて
9 月 8 日	・やまぼうしのヘルプについて ・感染症について
10 月 13 日	・やまぼうしのヘルプについて ・研修ソフトの活用率について ・研修ソフトを活用した申し送りについて
11 月 10 日	・やまぼうし・ふじあざみのヘルプについて ・法人全体の面会再開について
12 月 8 日	・やまぼうし・ふじあざみのヘルプについて ・大掃除について ・面会について ・看取り利用者への対応について
1 月 12 日	・研修について ・4 月以降のやまぼうしへの異動について
2 月 9 日	・事故防止の取り組みについて
3 月 9 日	・4 月以降の沼津支部の動きについて ・PC の不具合について

●カンファレンス・ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回(第1～第4水曜日)

出席者：各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、栄養士、計画作成者

主な議題：個々の利用者様の状態について多職種の意見も聞く中で、よりその人に合ったケアを目指して意見交換を行った。

7. 外部研修参加の状況

感染予防のため外部研修には当面参加できず、対面での研修実施も難しい状況の中で、新たに研修ソフトを導入し、E ラーニングによる勉強会を行った。特性に合わせ研修プランを適宜変更しながら1年間実施し、管理職が研修状況について管理できる体制を整えた。

介護保険改正に伴い、介護事故に関する責任者の研修も受講し加算要件を満たしている。

また、特養高砂の介護員 11 名が自ら実務者研修に取り組み、全員研修を無事終了した。さらにその 11 名のうち 9 名が介護福祉士試験に合格した。

8. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
広報・PC	施設の活動内容をご家族、地域の方々に広く周知する。 職員のパソコン技術向上を図る。	・毎月の高砂新聞の発行 ・パソコン勉強会開催	・新聞の定期的な発行ができた。今後も内容を充実させ発信していく。 ・PC技術向上の為勉強会開催。
抑制・事故対策	安全でその人らしい生活を支援できるよう介護体制を確立する。事故防止の為危険予知や危険を回避する能力を身につける。身体拘束について理解を深め見えない拘束を廃止。	・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼びかけ。 ・身体拘束に対して職員への意識付け。	・ヒヤリハトについては十分理解されているが、事故防止の対策とスピーチロックについても積極的に今後も取り組んでいく。
行事	行事を通して、利用者様に季節を感じて頂き生活への張り合いや変化を楽しむ機会を設ける。 地域行事の参加については、当面行わない。	4月花見→公園散歩へ変更 5月開設記念・新緑祭(中止) 6月運動会 7月七夕祭り(中止) 8月花火大会(各ユニット) 9月敬老会→写真撮影とお弁当へ変更 10月紅葉ツアー(中止) 12月クリスマス会(各ユニット) 1月初詣・書初餅つき 2月豆まき 3月文化祭(中止)	・計画に対する実行がスムーズにできなかった。 ・集合しての行事が困難なため、ユニットごとの行事を強化し、大きなイベントをやる際には実行委員を募って実施していく形をとっていく。 ・計画内容を事前に周知し、職員の協力体制を充実させる。
感染衛生	労働安全法に基づき職場における職員の安全と健康を保持し、快適な作業環境の形成を促進する。施設内感染予防対策の計画、職員研修等を実施する。	・感染予防の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断実施 ・利用者の健康診断の実施 ・職員研修については教育ソフトを活用して実施した。	・感染症が拡大することがなかった。感染症に対する知識を職員へ周知徹底していく。 ・腰痛予防やメンタルヘルス対応も行っていく。
防災	火災等の人的災害の予防、地震等の自然災害時の救助及び被害の軽減を図る。	毎月、さまざまな火災状況を想定し、消火活動や通報訓練、誘導訓練を行った。 BCPの作成。 夜間防災避難マップの作製。	・利用者様も参加してもらった訓練が少なかったため、今後は実際に近い形で訓練ができるようにしていく。 ・各ユニット会議などで夜間を想定したグループワークを実施した。出席者も多く多様な意見が活発にでた。 ・火災だけでなく様々な災害を想定して行っていく。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	職員の業務上必要な知識、技術の向上を図ると共に、施設内外の発表も積極的にいき、職員のスキルアップに繋がるよう、勉強会、研修会等を企画する。	研修は研修ソフトで実施。 スタッフ全員にテストを毎月行った。 新たな試みとして実習生や新人に対する教育マニュアルの策定を開始。	・研修ソフトの導入により研修率は飛躍的に向上した。 ・共通で学んでいることについてはテストを実施し達成度を確認してきているが、未提出者へのアプローチができていない。新人教育用のマニュアルは次年度へ持ち越し。
給 食	栄養課業務の改善及び給食の内容充実を図る。	・給食だよりを毎月発行 ・行事メニューの策定 ・実施献立の反省 ・嗜好調査	・給食だよりの発行は定期的にできた。 ・実施献立の反省を食事提供に反映できるようにする。
喀 痰 ・ 看 取 り	胃ろう・吸引の必要な利用者様の状態把握をする。 職員への知識技術の評価・指導を行う。 看取り利用者の確認と状態確認。	・毎月、利用者様のカンファレンスを行った。 ・職員に対し評価・技術指導を行った。 ・添田 Dr.のもと、10名看取りを実施してきた。医師の協力体制があるため、安心して看取りができるようにアプローチをしていく。 ・看取り加算取得には至っていない。	・看護師がついて指導している。今後もカンファレンスを行い、利用者様の状態を把握した上で実施していく。 実務者研修修了者が10名いたので研修期間が長くなっている。看取りが増えたため胃ろうの利用者が減ってきており、定期的に研修会を開いていく事が望ましい。 ・看取りでは家族からも最後まで高砂で生活できたことに感謝していただける場面も増えてきた。 ・看取り加算取得に向けて動いていく。

フジ高砂クリニック 事業報告

令和2年11月に院長に就任された添田修一先生が整形外科の専門医であり、患者様の評判もすこぶる良好で、令和3年度の延べ来院患者数は8,347人(前年度対比828人増)と大幅に増加した。令和4年度の来院患者数・報酬とも更に増加見込みであることから、開設以来の念願の黒字化を達成できるよう業務に邁進したい。

特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ 事業報告

1. 利用者の状況

令和4年3月末現在

●特別養護老人ホーム

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
富士河口湖町	0	0	7	16	6	29	3.9	26

●高齢者住宅

介護度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計
富士河口湖町	4	1	1	4	2	3	2	0	17
富士吉田市	1	0	0	6	3	0	0	0	10
都留市	0	0	0	1	1	1	2	0	5
東京都	0	0	0	1	2	0	0	0	3
鳴沢村	0	0	0	1	1	0	0	0	2
西桂町	0	0	0	1	0	1	0	0	2
大月市	1	0	0	1	0	0	0	0	2
山中湖村	0	0	0	0	1	0	0	0	1
忍野村	0	0	0	0	0	1	0	0	1
千葉県	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	6	1	1	15	10	6	5	0	44

2. 利用者・家族との連携

面会の状況 ●特別養護老人ホーム

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	
4	0	0	8	60	1.93	12	89	2.87	
5	20	0.64	9	65	2.16	1	46	1.48	
6	74	2.46	10	86	2.77	2	57	2.03	
7	71	2.29	11	67	2.23	3	78	2.51	
							合計	713	1.95

面会の状況 ●高齢者住宅

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	
4	0	0	8	5	0.16	12	73	2.35	
5	5	0.16	9	6	0.20	1	8	0.25	
6	21	0.70	10	44	1.41	2	2	0.07	
7	9	0.29	11	56	1.86	3	1	0.03	
							合計	230	0.63

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

月	内 容
4	28日/勉強会
5	26日/勉強会
6	23日/勉強会
7	7日/七夕おやつ会 28日/勉強会
8	5日/なでしこ夏祭り
9	22日/勉強会
10	27日/勉強会
11	24日/勉強会 1か月間/なでしこ写真展(フォトコンテスト)
12	22日/餅つき大会 28日/フォトコンテスト表彰式・お茶会 29日/勉強会
1	26日/勉強会
2	24日/勉強会
3	23日/勉強会

※新型コロナウイルス感染対策のため、入居者様・地域の方が集まっての使用は開催せず。
職員が使用する際は換気・距離を取り、短時間にて使用する。

4. 情報公開の取り組み

受付窓口で事業報告、決算書、事業計画、予算書が閲覧できるようにファイルを設置
施設のマニュアル・指針も閲覧できるようにファイルを設置

5. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置	令和3年度	ご意見箱件数	なし
苦情相談窓口受付	令和3年度	苦情件数	3件

6. 主な年間行事

月	行 事 内 容
4	各ユニットで近隣公園の桜見学
5	17日/開設記念行事「薫風さわやかランチ」 18日/柏餅作り 24日/蕎麦剥き
7	7日/七夕おやつ会 21日/スイカ割り
8	5日/なでしこ夏祭り
9	15日/敬老祝い 24日/ほうとうの会(特養)
10	8日/秋の味覚を楽しむ会(住宅) 29日/ハロウィン交流会(とらのこ保育園との交流会)
11	紅葉見学(少人数にて随時) 文化祭作品展示(住宅) フォトコンテスト(特養)
12	22日/餅つき大会 24日/クリスマス会 28日/正月飾り
1	14日/小正月行事・餅ばら作り
2	3日/なでしこ豆まき
3	ひな人形飾り 18日/ぼたもち作り・カニ雑炊作り
その他	毎週火曜日：ペン習字教室 ※ペン習字教室は実施。そのほかクラブ活動はコロナ感染対策のため中止

7. 会議開催の状況

●なでしこ管理者会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、サービスマネージャー、各部署リーダー、管理栄養士
事務、看護師、生活相談員、高齢者住宅ヘルパー責任者

議事内容：各部署より報告、施設内連絡事項伝達、処遇・設備等相談

●全体会議

開催時期：2ヶ月に1回開催

出席者：全職員

議事内容：各ユニット、各委員会、各部署より報告、施設内連絡事項伝達

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、看護師、栄養士、介護支援専門員

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、ユニット行事計画

●委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、目標に沿って話し合い

●栄養管理会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、管理栄養士、看護師、調理師、ユニットリーダー

議事内容：栄養ケア・マネジメント、食事提供についての諸注意

●ナース・リーダー会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、看護師、ユニットリーダー

議事内容：入居者の健康管理について情報の共有、看取り対象者の意向確認
個別機能訓練内容の検討

●リーダー会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、生活相談員、ユニットリーダー、厨房リーダー

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、入居者の処遇、勤務について

●運営推進会議

出席者：富士河口湖町介護保険係長、地域包括センター長、七軒町自治会、民生委員、
福祉委員、ご家族、第三者委員、施設長、生活相談員

開催日	内 容
4 月	(書面開催)年間計画、活動報告送付
6 月	(書面開催)活動報告、新型コロナワクチン接種状況
8 月	(書面開催)活動報告
10 月	(書面開催)活動報告、施設内抗原定量検査及びPCR検査実施状況について
12 月	顔合わせ、はまなす・なでしこ各施設活動報告
2 月	(書面開催)活動報告、事業報告

今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、主に書面にて開催。

8月・10月はフジ河口湖クリニック待合室を借り、出席者の体調を確認しながら短時間で開催。

8. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
6 月 21 日～(6 日間)	令和 3 年度認知症介護実践者研修	介護職員	1
6 月 22 日～(5 日間)	介護施設における安全対策担当者養成研 WEB	介護職員	1
6 月 22 日	褥瘡・転倒・転落対策について学ぶ研修 WEB	介護職員・看護師 生活相談員	4
7 月 13 日	自然災害・感染症 BCP 作成のポイントについて WEB	看護師	1
7 月 15 日	ターミナルケア・グリーフケア	介護職員	2
8 月 27 日～(10 日間)	令和 3 年度認知症介護実践リーダー研修 WEB	介護職員 生活相談員	2
9 月 9 日	事故防止体制再構築の具体策 WEB	介護支援専門員 介護職員	2
10 月 7 日	高齢者のためのフットケア WEB	介護職員	2
10 月 21 日	介護事業者における BCP 策定・基礎編 WEB	事務員	1
10 月 26 日	BCP 作成研修・感染症編 WEB	介護支援専門員 生活相談員・看護師	3
10 月 28 日	介護事業者における BCO 策定・応用編 WEB	事務員	1
11 月中 (1 日)	認知症介護基礎研修	生活相談員	1
11 月 15 日	テーマ別研修(トランスファーの基礎知識)	介護職員	2
11 月 18/19 日	拘縮予防・改善のための介護	介護職員	1
12 月 9 日	要介護認定調査員現任研修	介護支援専門員	1
12 月 9 日	高齢者権利擁護等事例等報告検討会 WEB	生活相談員	1
2 月 7/14 日① 2 月 8/15 日②	令和 3 年度介護職員指導者研修 WEB	介護職員	3
2 月 9 日	LIFE の普及啓発に向けたオンライン研修会 WEB	施設長・介護職員 看護師・生活相談員 管理栄養士・事務員	10
2 月 25 日	BCP 作成研修会・風水害編 WEB	施設長・調理師 介護職員	5

9. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	職場における職員と利用者の安全を感染から守る為に内外の感染情報を収集し感染の危険性、及び発生に対応する。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染情報発信 ・感染予防対策指導 ・勉強会開催 (食中毒 皮膚感染 褥瘡の基礎知識) ・感染対応マニュアル見直し、修正 ・環境衛生指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員への周知が図れていない部分があった。 ・周知の方法を検討し知識と意識の向上を図ることが課題だと思われる。
事故対策	介護事故を防止し、適切な質の高い安心・安全なサービスを提供する体制を確立する。	ヒヤリ・はつとの集計と対策の検討 4月 55件 10月 143件 5月 122件 11月 139件 6月 157件 12月 158件 7月 160件 1月 169件 8月 157件 2月 293件 9月 130件 3月 202件 総数 1,885件 事故報告件数 26件 入院事故件数 1件 <ul style="list-style-type: none"> ・見守りロボット対象者評価、検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故報告書の提出が遅れることがあった。対象の職員に声掛けし指導した。 ・検証について周知されていなかったのでマニュアルを作り直した。 ・誤嚥事故あり、救急搬送されたことがあった。毎月各ユニットで誤嚥時の対応をシミュレーションしていたので対応がスムーズだった。
嚥下・摂食	食事を口から美味しく安全に食べて頂く為に、口腔内の状態・食事形態・咀嚼・嚥下機能までの動作を確認し皆で検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医、歯科衛生士への相談者の情報共有 ・毎月の回診内容及び経過報告 ・毎食後の口腔ケア実施 ・口腔ケア用品の消毒の推進、歯ブラシの交換の実施及び実施の声掛け ・口腔内の状態と嚥下機能について意識づけと啓発 ・嚥下体操の実地及び実施の声掛け ・食事形態の確認 ・食事に関する勉強会の計画準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア用品の消毒の出来ていないユニットをどうしていくか皆で相談し見直しが出来た。 ・口腔ケアをしていく中で義歯の緩み等早期に発見し医師に相談することが出来た。 ・コロナの影響で義歯の不具合等を受診することが出来なかった。
防災・設備	突然来る地震・災害などにスムーズに対応できるよう訓練を行い、日頃から知識を備え準備しておく	4月 消防設備点検・自主点検 5月 伝達訓練 6月 すだれ設置 7月 自主点検 8月 草刈 9月 防災訓練 10月 消防設備点検・自主点検 11月 雪具購入 12月 伝達訓練 1月 自主点検 2月 伝達訓練 3月 1年の振り返り	突発的な伝達訓練だと電話に出れない人が数名いるので今後は周知すべきか考えていくこととまだ伝達訓練の意味が分かっていない職員がいるので来期はしっかりと伝えていきたい。コロナの影響でしっかりとした訓練が出来なかったので状況を見ながら来期は少しでも行っていきたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
虐待防止 権利擁護	入居者様の尊厳を守り、自立した生活が送れるように各専門職の知識、技術を高め質の良いケアを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止への取組み 虐待チェックノートの読み合わせ 権利擁護、身体拘束防止への取組み スピーチロックをはじめ接遇についての検討 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチロックの部分でグレーゾーンの接遇に対し、自覚していない職員が多くユニット会議でも議題に挙げて指導を続ける必要がある。
看取り	なでこで最期を迎えたいと言う希望に応え、本人・家族の思いを尊重したケアを行う為、看取り介護とは何か基本から確認していく。	<ul style="list-style-type: none"> 適宜体調不良者の報告 援助方法についての確認 忍びのカンファレンス実施 看取り期の介護についての勉強会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 必要時に実施出来てない事もあり活動内容の見直しが必要 マニュアルを見直しICから看取りまでがスムーズに行えるようにしていく。

特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん 事業報告

1. 利用者の状況

令和4年3月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)すずらん

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場市	2	4	34	34	18	92	3.67	45
小山町	0	4	9	9	6	28	3.96	20
裾野市	0	0	1	0	1	2	4.00	3
その他	0	1	4	7	7	19	4.05	17
合計	2	9	48	50	32	141	3.71	85

●短期入所生活介護(ショートステイ)すずらん

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	3	26	16	15	5	3	70	2.1

●通所介護(デイサービス)すずらん

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	6	9	36	20	8	6	2	89	1.8

●ケアハウスすずらん(特定入所)

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
御殿場市	8	4	25	5	0	2	2	46	1.5
小山町	1	2	5	0	0	1	0	9	1.5
裾野市	1	1	0	1	0	0	1	4	3.5
その他	3	2	6	3	1	1	0	16	1.7
合計	13	9	36	9	1	4	3	75	2.0

●ケアハウスすずらん(一般入所)

入所者数	
御殿場市	15
小山町	1
その他	4
合計	20

2. 利用者・家族との連携

コロナ禍でご家族様との直接の面会が出来ない中、手紙や写真を同封し近況報告を行い、普段の様子ができるよう努めた。またビデオ通話やガラス越し面会で、直接会話をしていたりお会いできる環境を整えた。

面会の状況 (月)	特別養護老人ホームすずらん		ケアハウスすずらん	
	ビデオ通話	ガラス越し面会	ビデオ通話	ガラス越し面会
4	8	34	2	5
5	3	30	2	10
6	6	34	1	5
7	6	33	2	16
8	10	24	3	6
9	11	0	2	0
10	12	44	0	23
11	5	39	1	7
12	4	58	2	21
1	3	46	2	16
2	4	31	1	7
3	7	9	1	7
合計	79	382	19	123

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

今年度はコロナウイルス感染予防の為、地域交流センターの解放と温泉の利用を中止とした。

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口付近の棚に、重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者・入居者様、ご家族様、来館者が常時閲覧できるようにしている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。その結果、年間を通じて9件の苦情を受け付けたが、全て解決に至った。また玄関入り口付近にご意見箱を設置し、利用者様およびそのご家族様から、施設の運営に関わるご意見をいただけるよう努めた。

6. 主な年間行事

今年度は、施設内及び施設敷地内で入居者様、ご利用者様に季節を感じて頂ける行事を行った。

月	行事内容	月	行事内容
4	お花見（桜の木製作）	10	
5	梅ジュース作り	11	焼き芋
6	野菜の苗植え・お盆（お地藏さん作り）	12	ラーメン屋台
7	しそジュース作り	1	正月お祝い
8	畑の野菜収穫（大根・カブ・人参等）	2	足湯マッサージ
9	おはぎ・豚汁づくり	3	しだれ桜づくり

7. クラブ活動の状況

今年度も、コロナウイルス感染予防の為、クラブ活動を中止とした。

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：統括部長、施設長、介護主任、各リーダー

開催日	主な議題
4月12日	・新年度の体制について ・グループ新事業について ・面会方法について ・申請書類について
5月10日	・新型コロナワクチン接種について ・
6月14日	・人事異動について ・防災訓練について ・福祉用具の支払いについて ・車いすの清掃について
7月12日	・実地指導について ・リーダー、管理者との情報共有について ・昇給について ・自己申告書の提出について
8月10日	・アンガーマネジメント研修について ・ユニット中間目標について ・業務改善について
9月13日	・事故対誤訳について ・寝具シーツの変更について
10月11日	・避難訓練実施内容について ・休日出勤募集について ・情報共有ファイルについて
11月8日	・マネジメント研修について ・年末調整書類について ・職員健康チェックについて
12月13日	・源泉徴収票について ・年末年始休暇日の取得について ・預り金出金について
1月11日	・理事長の年頭の挨拶について ・勤続表彰について ・新年度の予算案提出について ・新型コロナワクチンについて
2月14日	・自己申告書評価について ・次年度リーダー登用について ・ユニット発表について ・安全運転について ・新型コロナウイルス感染状況について
3月14日	・次年度への引継について ・預り金の年度末締めについて ・実務者研修募集について ・電子カルテ導入について

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：統括部長、施設長、介護長代理、各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、施設ケアマネジャー、管理栄養士、歯科衛生士

主な議題：利用者の介護支援、生活の質の向上などを目的に、他職種の意見を参考にしながら、更なるケアの充実に向けて会議を開催した。

9. 外部研修参加の状況

外部研修の内容については、コロナウイルス感染予防のため WEB での研修に参加

月 日	内 容	職 種	人数
10月20日	認知症基礎研修	介護職員	2
11月29日	施設長研修	施設長	1
2月9日	虐待防止研修	相談員	2

10. 委員会事業報告

毎月1回又は2回、各委員会メンバーにより委員会を開催。今年度コロナウイルス感染対策により、各事業サービスの代表者により委員会を開催。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	職員 1 人 1 人の資質向上につながるよう毎月の勉強会、ユニット発表等を通じて積極的に働きかけていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議 12 回開催 ・勉強会 12 回開催 感染対策による実施方法の変更。アンケート方式及び Youtube 視聴での解答方式 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙面での解答や理解が技能実習生には困難であった。 ・勉強会の内容を実践できる内容に変更していきたい。 ・勉強会後の各委員会へのフィードバックができず反映できているか評価できなかった。
行事計画	季節ごとの行事を計画し、入居者様、利用者様に楽しんで頂く。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのイベント開催。 ・年間を通してのフォトレターの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・餅つき大会などユニット毎の対応は良かった。感染対策を考えて安全に実施するなど知恵を出して実行できた。
業務改善	すずらん全職員が業務改善に取り組みサービスの向上、能率の良い業務の実現により、すずらんの活性化を促進する。	各ユニット及び部署内で業務の見直し改善。 アンケートを取り改善、活動後の成果確認。	<ul style="list-style-type: none"> ・改善内容で成果が出ている内容を他ユニットへ発信できなかった。 ・問題点の早期発見、解決をできるようにさらに検討していく。
リスク マネジメント	介護事故を防止し、安全でかつ適切に質の高い介護を提供する体制を確立する。また、安全な介護の提供により、利用者様との信頼関係を築き、紛争の防止に努める。KYT・スピーチロック教育。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・はっと、事故報告の集計とアセスメント ・勉強会年2回開催 ・事故対策会議の進行 ・事故対策会議議事録の回覧。 ・離接注意者リスト作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・各ユニット担当者が委員会活動を行う事ができた。 ・回覧により自己の種類や対策方法の周知ができた。 ・同じ入居者の事故が続く事が今年度は目立った。 ・ひやりはっとが大きな事故へつながる事を理解し分析し、対策を実行できるようにしていきたい。
安全衛生	労働安全法に基づき、職場における職員の安全と健康を保持し快適な作業環境の形成を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生管理点検表による定期点検 ・健康診断の実施 ・腰痛予防、メンタルヘルス 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業環境の要望をもらっていたが対応できなかった。 ・腰痛予防の冊子を発行したが実行されているかの確認ができなかった。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	<ul style="list-style-type: none"> 施設内感染症予防の計画・立案 教育、研修必要な措置の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガウンテクニックの講習 ・感染対策時の備品チェック ・新型コロナワクチン接種 ・感染対策勉強会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染症の発生に伴い役割の変化があった。 ・特養における介護が主であるという観点に立ち返り介護員主導の委員会へ変更していく。
嚥下褥瘡給食	<ul style="list-style-type: none"> 質の高い摂食・嚥下リハビリ、ケアサービスの提供と褥瘡形成ゼロ 	<ul style="list-style-type: none"> ・嚥下情報記録、褥瘡商機発見シートの活用 ・誤嚥リスクのST評価 ・食形態の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場が主体となった褥瘡予防の取り組みの推進 ・給食、嚥下が中心となつてしまい褥瘡への積極取組が難しかった。
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害等に依る人的災害の予防と自然災害時(地震等)の救助および被害の軽減を図る。 ・主に日常生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。 ・防災用具等の使用方法と効果を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発電機の定期点検 ・防災訓練、防火訓練の実施 ・消防設備点検の実施 ・防災倉庫内の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアハウス、特養において年2回の訓練実施 ・コロナ禍での対応の難しさを感じた。 ・地域住民との連携が課題

すずらん 事故対策・抑制禁止委員会 活動報告別表

●令和3年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
特 養	42	53	36	31	46	48	71	36	54	37	21	23	498
ケアハウス	12	16	12	12	16	35	37	25	52	34	25	1	277
ショート	3	3	15	10	7	13	15	19	25	12	8	2	132
デイ	0	1	2	2	1	11	12	6	7	1	0	0	43
ユニット外	0	0	1	0	1	0	5	3	1	0	0	0	11
合 計	57	73	66	55	71	107	140	89	139	84	54	26	961

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	31	38	27	28	42	57	65	38	58	41	22	14	461
転 落	3	6	6	3	2	5	15	4	12	8	7	0	71
利用者間トラブル	0	1	4	0	0	2	8	2	10	2	1	0	30
離 設	6	2	3	2	3	11	10	11	10	8	3	0	69
異 食	1	5	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	10
暴言・暴力	0	0	1	0	1	0	5	2	3	3	3	2	20
不潔行為	0	0	2	2	2	1	2	3	0	3	0	2	17
誤 嚥	1	3	4	1	1	5	2	5	2	2	1	3	30
誤 薬	0	0	2	0	1	1	1	1	5	2	1	1	15
外 傷	6	8	5	9	5	3	6	5	15	5	8	0	75
熱 傷	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	4
そ の 他	9	10	11	10	14	22	26	17	23	10	5	2	159

時間帯\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	18	32	22	13	21	44	48	31	54	31	18	6	338
13時～19時	16	18	15	23	19	31	41	33	43	35	18	12	304
19時～0時	5	7	16	6	11	12	25	13	18	7	7	2	129
0時～7時	15	12	11	11	18	15	20	8	16	11	9	5	151
不明	3	4	2	2	2	5	6	4	8	0	2	1	39

●令和3年度 事故報告件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
報告件数	0	4	3	3	6	4	3	6	7	5	2	2	45

すずらん鍼灸治療院 事業報告

施術人数/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
すずらん特養	0	0	47	91	97	82	78	82	70	67	52	63	729
すずらん ケアハウス	12	14	18	14	19	23	20	15	32	28	20	27	242
ゆずり葉の森	13	13	14	9	15	13	25	17	14	14	8	9	164
菜の花の丘	185	176	164	166	169	167	160	154	176	143	122	186	1,968
白雪特養	42	16	41	31	27	35	33	23	33	22	15	30	348
ケアハウス やまぼうし	70	55	28	63	50	50	61	36	57	33	46	50	599
職員	1	3	4	12	11	7	5	3	1	5	7	5	64
一般	2	1	2	1	1	3	0	1	0	4	7	16	38
合計	325	278	318	387	389	380	382	331	383	316	277	386	4,152

すずらん託児所 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員15名

<令和3年度>

利用児童年齢（年度の初日の前日における年齢）

月	定員	乳児		1歳児		2歳児		合計
		従業員枠	地域枠	従業員枠	地域枠	従業員枠	地域枠	
4	15	1	1	2	3	2	0	9
5	15	1	1	2	3	2	0	9
6	15	1	1	2	3	2	0	9
7	15	1	1	2	3	2	0	9
8	15	1	1	2	3	2	0	9
9	15	1	1	2	4	2	0	10
10	15	1	1	2	4	2	0	10
11	15	1	1	2	4	2	0	10
12	15	3	1	2	4	3	0	13
1	15	3	1	2	4	3	0	13
2	15	3	1	2	4	3	0	13
3	15	4	1	2	4	3	0	14
合計	180	21	12	24	43	28	0	128

事業名	延べ 利用人数
一時預かり保育	274人
延長保育	0人
休日保育	13人

※年間通して一時預かりを随時受け付けた。（余裕活用型）

2. 主な年間行事

月	内 容
4	内科検診・歯科検診
7	プール開き・七夕
9	施設敬老会（お手紙配布）・祖父母へのお手紙郵送・遠足
10	芋ほり・内科検診・ミニ運動会・クッキング
12	託児所クリスマス会・もちつき体験
2	節分の介
3	雛祭り・お別れの会・託児所の生活（DVD回覧）

毎月 身体測定、避難訓練実施

随時 誕生日会

※一部の行事は感染対策により行中止

3. 会議開催の状況

●保育会議

開催時期：毎月第3木曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題		
毎 月	・前月の報告、反省 ・今後の予定		
4月15日	・今年度の利用状況と勤務体制	10月18日	・ヒヤリハット報告
5月20日	・自由時間の遊び方について	11月18日	・新体制について
6月17日	・プール遊びの進め方について	12月16日	・冬期希望保育について
7月15日	・9月からの利用人数について	1月20日	・危機管理の再確認
8月19日	・9月からの保育体制について	2月17日	・新体制の状況報告
9月16日	・9月からの保育体制について	3月17日	・今年度の自己評価集計結果

4. 研修参会・勉強会参加の状況

内容については保育会議にて報告を行った。

月 日	主 催	内 容	人数
7月6.7.8日	グランシップ（静岡市）	研修会（乳児保育）	1
12月23日	市民会館（御殿場市）	講演会（乳幼児の感染症予防）	1

※上記の他、当施設内の勉強会「アンガーマネジメント」に参加。

※託児所の自主研修「保育の救急訓練」「AEDプロジェクト」「水遊び事故を防ぐために」

「アナフィラキシーショックへの対応」は全員動画視聴。「乳幼児の救急法」は全員実施訓練

「災害伝言ダイヤル」体験。大型紙芝居・大型玩具の製作等。

※感染対策の為、一部参加自粛あり

ケアハウスやまぼうし 事業報告

1. 利用者の状況

令和4年3月末現在

介 護 度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均 介護度
沼津市	4	3	8	7	4	1	1	0	28	1.08
裾野市	1	3	2	1	1	0	0	0	8	0.69
三島市	0	1	1	2	0	0	0	0	4	0.68
長泉町	0	1	0	1	1	0	0	0	3	1.12
御殿場市	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1.00
その他	2	4	0	5	2	0	1	0	14	1.20
合 計	7	12	11	17	8	1	2	0	58	1.03

2. 利用者・家族との連携

面会の状況（窓越し・オンライン・対面しない荷物の引き渡し含む）

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	126	4.2	8	172	5.5	12	163	5.3
5	183	5.9	9	111	3.7	1	152	4.9
6	105	3.5	10	116	3.7	2	124	4.4
7	156	5.0	11	129	4.3	3	146	4.7
						平均	140.3	4.6

3. 主な年間行事

利用者の皆様に楽しんでいただけるように様々な行事を計画し実施した。

月	行事内容
4	開設記念特別メニュー、お花見（車窓）
5	新緑祭（感染対策の為中止）、五月人形飾り
7	七夕飾り
8	流しそうめん（感染対策の為中止）
9	敬老会特別メニュー
10	豚汁会
11	映画鑑賞
12	クリスマス会
1	初詣（感染対策の為中止）、餅つき
2	節分豆まき
3	ひな祭り特別メニュー

4. クラブ活動の状況

クラブ活動を定期的に行い、利用者の皆様の気分転換を図った。

※感染対策の為外部ボランティア等は中止

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
カラオケ	1	80	映画鑑賞	1	12
体操教室	1	36	移動図書館	2	6
ドライブレク	2	12	作品作り	1	6

5. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

※新型コロナウイルス感染対策のため外部利用制限

月	内 容	月	内 容
4	カラオケ 体操教室	10	カラオケ 体操教室
5	カラオケ 体操教室	11	カラオケ 体操教室 映画鑑賞 内部研修会
6	カラオケ 体操教室 ワクチン接種	12	カラオケ 体操教室
7	カラオケ 体操教室 ワクチン接種	1	カラオケ 体操教室 餅つき
8	カラオケ 体操教室	2	カラオケ 体操教室 まめまき
9	カラオケ 体操教室	3	カラオケ 体操教室

6. 情報公開の取り組み

事務所受付カウンターに重要事項説明書の掲示を行い、利用者様、ご家族様が自由に閲覧出来るようにしている。

7. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 令和3年度 苦情受付件数 2件

8. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月最終月曜日

出席者：全職員

議事内容：施設長より報告、各ユニット・各委員会・各部署より報告、その他施設内連絡事項伝達

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、介護支援専門員

議事内容：業務見直し、ユニット行事計画

●リーダー会議・部署会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、生活相談員、各部署リーダー、看護職員

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、勤務について等検討議案の決定

●サービス担当者会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：介護支援専門員、生活相談員、看護職員、ユニット職員、栄養士、施設長

主な議題：利用者様の情報共有、ケアプランに関する内容

●各種委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、予定についての話し合い

●待機者管理・判定会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護職員、栄養士

議事内容：待機者状況報告及び入居申込者の入居可否決定

9. 外部研修参加の状況

新型コロナウイルス感染対策の為、本年度は外部研修なし

10. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染・衛生対策	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る。 ・施設内感染予防の計画・立案 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回委員会開催(第2水曜) ・週1回冷蔵庫チェック ・月1回施設内清掃チェック(委員当番制) ・インフルエンザ勉強会 ・ノロウイルス勉強会 ・新型コロナウイルス感染症勉強会 ・施設内環境整備 ・入居者、職員の健康診断と予防接種管理 ・加湿空気清浄機清掃チェック表作成と清掃 ・嘔吐物処理セットの補充、交換 ・リビング・廊下のエアコン、換気扇清掃 ・ユニット内清掃方法の統一 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大により勉強会や外部研修の中止、または実施回数の減少をしてしまった ・入居者様、ご家族様、職員の感染症対策についての協力により発生、蔓延に至っていない。今後も引き続き注意していく。
リスクマネジメント	<p>将来起こり得る危険を想定して、起きたときに損害を最小限に留めるために対応する(危機管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故発生後の集計をもとに施設全体での分析、対策、評価を行い、再発防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回委員会開催(第3水曜) ・ヒヤリハット・アクシデントの集計 ・緊急マニュアルの見直し ・事故発生時に事故対策会議の開催、県や保険者への報告 ・危険予知トレーニングの実施 ・施設内危険箇所の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたる制限の影響による体力低下もあり、転倒事故の多い1年だった。 ・小まめにADL低下に合わせた対応方法の変更などを実施してきたが、改善には至っていない。
業務改善・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務上必要な知識・技術向上のため、勉強会を行う。 ・職員のスキルアップを図る。 ・利用者様の日常の様子を新聞にして伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 月1回委員会、勉強会開催 4月 顔合わせ・研修計画検討 5月 就業規則について 6月 やまぼうし新聞発行 7月 感染対策について(新型コロナウイルス) 8月 身体拘束・虐待について 9月 オンライン研修ツール「メディアス」導入 高齢者虐待防止について 10月 感染症・食中毒について 11月 接遇について 12月 身体拘束排除の為の取り組み 1月 非常災害時の対応について 2月 事故発生時の対応・再発防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスのため外部研修への参加ができなかった ・研修ツールの導入により、勉強会準備の為の職員負担が軽減した。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
防 災	<p>「施設職員及び利用者様に対して防災意識を高め、防災訓練を実施し、生命の安全と施設の保全に努める」を目的として防災活動等に取り組む。</p>	<p>月 1 回委員会開催 4 月 顔合わせ・前年度活動内容の確認 5 月 非常食試食 6 月 緊急連絡網訓練 7 月 非常階段の点検、清掃 8 月 避難誘導路（机上） 9 月 緊急事態宣言の為、中止 10 月 防災備品の確認 11 月 業者による通報訓練 12 月 水害対策について 1 月 防火点検 2 月 まん延防止等重点措置の為中止 3 月 活動報告まとめ</p>	<p>・感染予防のため、参加型の訓練の実施が難しいため、計画や机上訓練のみになってしまった。</p>
行事・給食	<p>・様々な行事やレクリエーションを皆様の協力を得て行い、利用者様に季節感や喜楽を感じて頂く。 ・より良く美味しい食事を提供出来るように利用者様からの意見を取り入れていく。</p>	<p>月 1 回委員会開催（第 1 木曜） （8 月までは月 2 回実施） 毎月のレク行事予定表検討、作成 4 月 開設記念特別メニュー、お花見（車窓） 5 月 5 月人形飾り 7 月 七夕飾り 8 月 外部お弁当レク（ガスト） 9 月 敬老会 10 月 豚汁会 11 月 映画鑑賞 12 月 クリスマス会 1 月 餅つき 2 月 節分（豆まき） 3 月 ひな祭り</p>	<p>・感染予防のため、大部分の行事やレクが中止を余儀なくされてしまった。 ・特に外部ボランティアが完全に中止してしまったため、レクリエーションの多様性が失われており、マンネリ化してきている。</p>

社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業所（山中湖デイ）・

社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所（山中湖居宅） 事業報告

1. 利用者の状況

令和4年3月末現在

●地域密着型通所介護・介護予防通所介護・総合事業通所型サービス（山中湖デイ）

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
平野地区	0	1	1	9	3	4	0	0	18	1.5
旭日丘地区	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2.0
長池地区	0	0	0	4	0	0	0	0	4	1.0
山中地区	0	1	0	2	0	0	0	0	3	0.8
合計	0	2	1	15	5	4	0	0	27	1.4

●居宅介護支援（山中湖居宅）

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	19	7	7	2	0	35	1.8

2. 利用者・家族との連携

日頃から送迎時等で家族との会話を積極的に行い、家族の意見を聞いたり、利用者の日々の様子を連絡帳等で情報を共有して、家族との距離を縮め、より親しみある施設の構築に努めた。

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、高齢者や基礎疾患を持っている方は重症化し易いことから、感染予防の為に、様々な取組みを自粛した。従来行ってきた地域住民との交流、地元中学生職場体験やボランティア等の受け入れ、近隣保育所や小中学校、地元住民からの慰問等、多くの取組みについて、中止せざるを得なかった。又、身障者家族の為にデイサービス営業時間外に山中湖平野温泉石割の湯すこやか風呂(身障者用家族風呂)としての解放も自粛した。

月	行事内容
全期間	新型コロナウイルス感染予防の為、ボランティア等受け入れ自粛
12	7日 手作り着替入袋を利用者へプレゼント（リフォームすずらんの会）

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口に運営規程、重要事項説明書等の掲示を行っている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。

6. 主な年間行事

月	行事内容
4	6.7.8日/お花見ドライブ 15日/停電の為お花見ドライブ 第1回運営推進会議 感染症対策の為中止 書類報告
5	3.4.5日/端午の節句 菖蒲湯 20日/停電の為お花見ドライブ
6	16日/第1回避難訓練(火災訓練)及び消防器具点検 17.22.30日/備蓄非常食の試食
7	7日/七夕まつり(七夕メニュー) 24日/東京2020オリンピック自転車ロードレース開催の為臨時休業
8	24日/平野保育所とのふれあい交流会 感染症対策の為中止 (利用者のみで夏まつり開催)
9	20日/敬老の日 長寿しおりプレゼント 21日/十五夜 月見だんご
10	14日/秋の味覚を楽しむ会 28日/第2回避難訓練(土砂災害訓練) 第2回運営推進会議 感染症対策の為中止 書類報告
11	上旬/山中湖村文化祭利用者作品展 感染症対策の為中止 1~3日/秋の紅葉ドライブ(山中湖村内)
12	18日/東京オリンピックマスコット記念撮影 20~23日/冬至週間 ゆず風呂 22日/冬至 かぼちゃ料理 24.25日/クリスマス会
1	4日/正月(書き初め) 14日/小正月どんと焼き(だんご作り中止)
2	3日/節分(豆まき) 10日/大雪着雪注意報・大雪警報(44cm)短縮営業 13:30送迎 7.11.11.18.21.22.23.24日/低温注意報(-10°以下)路面凍結あり
3	3日/ひな祭り(お楽しみメニュー)

7. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月1回

出席者：全職員

議事内容：事業計画、事業報告、事務連絡、グループ内連絡事項確認

●ケース検討会

開催時期：毎月1回

出席者：デイ管理者、生活相談員、看護師、介護職員、機能訓練指導員、
居宅管理者(介護支援専門員)

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、行事計画

●運営推進会議

出席者：山中湖村福祉健康課介護保険担当、地域包括支援センター保健師、社会福祉士、民生委員、ご家族様、第三者委員、なでしこ施設長、デイ管理者、生活相談員、居宅管理者
※書面報告のため出席無し

開催日	内容	人数
4月（書面報告）	R2年度 事業活動報告について R3年度 事業計画について	—
10月（書面報告）	R3年4月～9月 事業活動報告について	—

8. 外部研修参加の状況

月日	内容	職種	人数
5月19日	富士吉田市第8期介護保険計画説明会 WEB	居宅管理者	1名
6月29日	令和3年度認知症介護実践者研修①	デイ介護員	1名
7月2日	令和3年度認知症介護実践者研修②	デイ介護員	1名
7月20日	令和3年度認知症介護実践者研修③	デイ介護員	1名
7月29日	令和3年度認知症介護実践者研修④	デイ介護員	1名
8月18日	令和3年度認知症介護実践者研修⑤	デイ介護員	1名
11月12日	令和3年度認知症介護実践者研修⑥	デイ介護員	1名
2月16日	令和3年度富士北麓地域介護支援専門員研修会 WEB	居宅管理者	1名
3月3日	山中湖村在宅医療介護連携推進会議	居宅管理者	1名

※新型コロナウイルス感染予防の為、大幅に自粛した。

9. 内部研修・勉強会参加の状況

月日	内容	職種	人数
8月31日	施設・地域における高齢者虐待について 職員セルフチェック (山中湖デイ) 参考資料：全国社会福祉協議会	生活相談員 介護職員 看護職員 機能訓練指導員 調理員 居宅管理者	8名
9月21日	新型コロナウイルス感染対策について (山中湖デイ) 講師：フジ虎の門整形外科病院 作業療法士 小倉知大	デイ管理者 生活相談員 介護職員 看護職員 機能訓練指導員 居宅管理者	6名
11月15日	フジ虎ノ門グループ 管理者マネジメント研修(後日11/18 URLより)	デイ管理者	1名

月 日	内 容	職 種	人数
1月12日	新型コロナウイルス抗原定性検査理解度研修 (山中湖デイ) 参考資料：山梨県福祉保健部健康長寿推進課	デイ管理者 生活相談員 介護職員、看護職員 機能訓練指導員 調理員、居宅管理者	11名
3月2日	嚥下障害について(山中湖デイ) 講師：フジ虎ノ門整形外科病院 作業療法士 小倉知大	生活相談員、介護職員 看護職員、居宅管理者 機能訓練指導員	6名

10. 委員会事業報告

山中湖デイでは6年目となり委員会活動も活発になった。毎月1回全体会議・各委員会を開催し、職員全員で運営の充実を図った。今年度も、新型コロナウイルス感染予防に職員一丸となり取り組んだ。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
行事計画	博友会の理念のもと“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう季節にあった行事・風習を生活に取り入れて、ストレス解消とリフレッシュを図る。	4月 お花見ドライブ 5月 端午の節句(菖蒲湯) 6月 おやつ作り 7月 七夕まつり 8月 夏の運動会まつり(利用者のみ) 9月 敬老の日 10月 秋の味覚を楽しむ会 11月 秋の紅葉ドライブ 12月 クリスマス会 冬至週間(ゆず湯)、かぼちゃ料理 1月 正月(書き初め) 2月 節分(豆まき) 3月 ひな祭り (お楽しみ会)	・4月 毎年恒例のお花見ドライブは感染対策をして実施 ・8月夏まつりは利用者だけで行ったが楽しい一日を過ごした。 ・9月敬老の日は、手作りのしおりをプレゼントした。 ・“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう今後もいろいろ企画していく。
事故対策	利用者様一人ひとりの生活歴を重視し、穏やかに安心して生活出来る様、質の高い介護を確立する。	・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼びかけ。 ・デイサービスの荒天時(台風や大雪注意報等)の営業、送迎時の事故防止及びリスク管理の為に、その都度村と協議した。 ・ヒヤリはっと件数 4月3件、5月3件、6月1件、 7月3件、8月4件、9月0件、 10月1件、11月4件、12月3件、 1月3件、2月2件、3月6件 総数 33件 ・苦情件数 3件 ・相談件数 4件 ・事故件数 8件	・ヒヤリはっとについては事故防止の対策について積極的に今後も引き続き取り組んでいく。 ・今年度は大雪着雪注意報や大雪警報があり、時間短縮営業が1回あった。又低温注意報(-10°以下)の日が例年より多く送迎に苦慮した。 ・甲府地方気象台が発令する警報・注意報に基づき、デイサービスの荒天時の営業及び送迎時の事故防止について、その都度村担当課長とデイ管理者及び施設長が協議し決定した。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
衛生管理	利用者様の安全安心を確保するための感染予防計画の作成と、職員への教育・指導を行い感染の予防・防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防等の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断を実施 ・うがい手洗いの実施徹底 ・アルコール等による清掃方法、吐物処理、食器類の対処について実践学習 ・新型コロナウイルス感染及び季節性感染症の勉強会実施 毎日：調理施設・調理器具及び使用水・調理等における点検、レジオネラ症防止対策自主点検 随時：ろ過装置・薬注装置点検 年2回：水質検査(レジオネラ属菌) 年2回：害虫駆除・グリストラップ清掃 年1回：風呂循環配管薬品洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が拡大することがなく、感染予防ができた。感染症に対する知識を職員へ周知徹底することができた。 ・うがい、手洗い、マスク装着の意識を高め、声掛けを絶えず行っていく。 ・介護サービス事業所における感染防止対策支援事業によりアルコール消毒液、ビニールカーテン、サージカルマスク等を購入できた。 ・除菌洗浄剤やアルコール消毒等による清掃方法について職員みんなで協議し衛生管理に努めた。 ・調理室等の衛生管理に特に日々注意し点検を行った。 ・レジオネラ症防止対策に取り組み水質保持を心がける。 ・職員の健康維持にも取り組んだ。
防 災	地震・火災等にスムーズな対応ができるように職員に継続的に教育を行っていく。	毎日 自主点検 随時 火気使用設備管理点検 4月 緊急時持出ファイル作成 6/17 第1回避難訓練(火災) 防災備蓄品整備 6/17 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同) 10/28 第2回避難訓練(土石流災害) 12/20 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同)	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者を中心に委員会として日々自主点検を行った。 ・避難訓練は、年2回、利用者様も参加して実際に近い形で訓練ができた。 ・隣接する石割の湯(山中湖観光振興公社)と合同で消防用設備等自主点検ができた。
施設等維持管理	施設・整備管理の専属営繕職員が不在ではあるが、日常点検・定期点検を行い施設の良好な状態を維持できるように努める。	毎日：車輛始動自主点検、浴室リフター自主点検 随時：車輛整備・清掃点検、施設環境美化、施設修繕点検、備品管理点検	<ul style="list-style-type: none"> ・山中湖村借用福祉車輛4台の送迎時の運転は、職員一同注意して運転するように周知した。 ・電動リモートコントロールベット4台の老朽化により、博友会備品として新規設置した。

特別養護老人ホームふじあざみ 事業報告（令和3年11月開設）

1. 利用者の状況

令和4年3月末現在

特別養護老人ホーム(従来型)ふじあざみ

介護度	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	6	13	2	21	4.2	42
裾野	3	3	0	6	1.2	3
その他	1	5	2	8	1.6	11
合計	10	21	4	35	2.3	56

- ・特別養護老人ホーム(新型)ふじあざみ 職員配置調整中につき入所制限中 待機者数 26人
- ・短期入所生活介護(ショートステイ)ふじあざみ 職員配置調整中につき利用制限中
- ・通所介護(デイサービス)ふじあざみ 職員配置調整中につき利用制限中

2. 利用者・家族との連携

利用者に快適な生活をしていただくために、利用者様およびご家族に施設へのご理解をいただき、率直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。また請求書送付の際、ご家族に向けて利用者様の施設内活動での写真を同封（直接面会が出来ておらず、施設での様子をお伝えするため）している。

●家族会活動状況

新型コロナウイルス感染対策のため家族会活動の計画は未定

●外出・外泊状況

感染防止のため、実施なし

●面会の状況

新型コロナウイルス感染防止の為、11月の開所からは地域交流スペースにて家族にガウンを装着いただき実施。1月末より面会を中止としている。※特別面会はガウン等を装着し実施している。

月	面会件数	見取り者面会 (特別面会)件数	月	面会件数	見取り者面会 (特別面会)件数
11	0	0	2	-	0
12	35	0	3	-	2
1	20	2	月平均	11	0.8

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域住民との交流を図る為、地域交流スペースの地域開放を積極的に行っていこうと考えていたが、感染症予防の観点から、地域交流スペースでの集まりを控えた。

4. 情報公開の取り組み

ふじあざみ入口に重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者様・ご家族・来館者が常時閲覧できるようにしている。

5. 苦情解決の取り組み

生活相談員や介護員・看護師等がご家族と密に連携を取り、ご家族からの苦情に至らない相談等に対応してきた。

また、ふじあざみ事務室前にご意見箱を設置し、ご家族および利用者様から施設運営に関わる意見をいただけるよう努めた。

令和3年度 ご意見箱件数 0件

口頭、電話、連絡帳等でのご意見数 0件

6. 主な年間行事

コロナ禍での開設および入所者様の受け入れ等もあり、積極的な外出イベント等は控えることとした。

月	行事内容
12	クリスマス会（感染症対策の為中止）
1	初詣（感染症対策の為中止）

※各ユニットにて日々のレクリエーションを実施

7. クラブ活動の状況

日頃、外出機会の少ない利用者様に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたかったが、コロナ禍につき、職員による施設内活動にとどまった。

8. 会議開催の状況

●管理者会議

開催時期：毎週月曜日

出席者：施設長、介護長、看護師長代理、事務長代理

主な議題：介護報酬の実績報告、物品発注の経過、入所予定の確認、職員の入職についての確認等

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：施設長・介護長・事務長代理・看護師長代理・各ユニット部署職員

主な議題：多職種参加のカンファレンス内容をユニット職員で共有し、統一したケアができるように会議を開催、ユニット業務の見直し、改善を検討。

9. 外部研修参加の状況

コロナ禍ということもあり、静岡県社会福祉協議会より介護技術出前講座(DVD貸出)を利用し、職員の研鑽に努めた。

月 日	内 容	職 種	人数
2月21日～2月27日	虐待と身体拘束廃止について、認知症ケアについて	介護職員	20

10. 研修会の状況

なし

11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
リスク マネジメント	介護事故を防止し安全で適切な質の高い介護を提供する体制を確立する 安全な介護の提供で、利用者様との信頼関係を築く	11月:全職員へ事故防止予防チェック表を用いた勉強会開催 12月:ヒヤリハット・事故報告書記入方法の周知 1月:急変時の対応についての資料配布 2月:勉強会開催・書籍回覧まとめ・1年間反省アンケート配布 3月:1年間の反省	・今年度は職員に対して何がヒヤリハットか、何が事故報告書なのかを周知することに多くの時間を費やした。 ・そのために事故報告書の提出遅れも多くみられた。 ・来年度はヒヤリハットをしっかりと集め、事故防止及び事故対策に役立てていくよう計画を進める。
行 事	季節ごとの行事等を行い、利用者様にふじあざみでの生活を楽しんでいただく	毎月第3火曜 誕生日会 12月:クリスマス会(ユニット内) 2月:節分イベント(ユニット内) 3月:雛人形飾り付け・入所者様と写真撮影	・感染症対策の為、行事のほとんどが中止となった。その中でも職員が工夫して季節の行事等、出来る範囲で行うことができた。 課題: コロナの感染対策は来年度も続くため、感染対策をしながら楽しめる行事等の工夫を行っていく必要がある。 現場職員との連携をスムーズにするために情報共有を早めに行っていく。
感染対策	施設内での感染症予防の計画立案 教育、研修等必要な措置の実施	11月:感染症発生時の連絡網等の作成・掲示を行い周知徹底 12月:インフル・ノロ・コロナの職員へ体調管理表を用いた注意喚起の徹底 1月:職員の昼食における感染予防策の周知徹底 12月:施設内(手すり等)のアルコール消毒をペーパータオルから不織布の布へ変更し職員へ周知 3月:活動内容の振り返り	・施設としての感染対策を全職員へ周知するのに時間はかかったが、施設内での感染はなかった。 ・職員1名がコロナに感染したが、他職員・利用者に感染することはなかった。職員の同居家族がコロナ陽性になることもあったが、発生時の手続きを明確にしていたため病院とも連携がスムーズに行えた。 ・感染症対策として加湿器を購入した。委員会と営繕で協力し定期的に清掃チェックを実施。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	職員一人一人の資質向上に繋がるよう、毎月の勉強会やユニット発表会等を通じて積極的に働きかけていく	11月:冬期感染症について(Web配信) 12月:おむつ・パッドの当て方について 移乗介助について 勉強会開催 1月:服薬管理について勉強会 2月:虐待と身体拘束廃止・認知症ケアについて勉強会を実施(DVDの聴講) 3月:バイタル測定について勉強会(師長より)	・管理者の主導のもとスムーズに進行ができた。 他の委員会と連携し、協力しながら勉強会を定期的に開催していく。 適宜 Web や DVD を使用した勉強会も開催していく。
安全衛生	職員及び利用者の健康の保持と増進、心の健康にも留意し確実。円滑に実施できる環境の整備に努める	適宜:新入職員の雇入健診を実施 11月:職員の休み等の連絡網及び各部署の勤務調整等の確認 12月:ユニット大掃除 1月:非常勤職員契約更新の確認 2月:室温計、湿度計の購入説明 3月:委員会活動報告、反省、感想	・師長代理とともに職員の健康管理について情報共有できていた。 ・持病で腰痛等を持っている職員が多いため、腰痛の増悪予防に努めていく。
給食・嚥下	・利用者様に合った食事内容の見直し衛生管理の指導 ・嚥下・摂食障害への対応・予防について助言指導・啓発 栄養課業務の改善及び利用者給食の内容充実を図る	毎月第3火曜日 誕生日会用の食事の準備 毎月第2火曜日 フジ虎 ST 来所 11月:委員会活動内容の周知 1月:嚥下機能高リスク者ピックアップ 2月:嚥下機能高リスク者の評価 3月:水分管理について勉強会(師長より) 次年度計画と今年度反省	・嚥下評価での情報シートの活用が上手くできず、多職種の情報共有がスムーズではなかった。 ・入居者様の食事形態の周知や固さ、大きな等もっと栄養科と連携が必要だった。
防 災	人的災害(火災等)の予防及び自然災害(地震等)時の被害の軽減を図る	11月:物品配布の取り決めの決定 職員への防災メール登録の周知 12月:風水害・雪害時の対応について 御殿場地区ハザードマップを確認 1月:施設内防災設備の確認・点検 2月:感染症対策の為、防災訓練中止 3月:活動内容の報告、振り返り	・非常食管理について厨房と連携がうまく出来なかった ・コロナ禍もありうまく集まる事が出来なかった。 ・防災メールの活用方法の周知がうまく出来なかった。 ・非常食の管理、チェック等定期的に行えるよう一覧化にしていく。
身体拘束 虐待防止	入居者様の尊厳と主体性を尊重し、職員一人ひとりが身体的・精神的弊害等の理解を深める 身体拘束・虐待に関する。 勉強会を開催し職員へ周知 指導を行う	11月:身体拘束・虐待防止についての勉強会実施 12月:スピーチロックについての資料配布 1月:利用者様への言葉遣いについて注意喚起 2月:虐待と身体拘束廃止について勉強会を実施(DVDの聴講) 3月:活動報告、ふりかえり	・委員会の進行が手間取る事が多かった。 ・DVDの聴講形式でのグループワークが良かった。 ・資料の配布方法やアンケート等の記入方法の徹底。

ふじあざみ リスクマネジメント委員会 活動報告別表

●令和3年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
甲 斐	-	-	-	-	-	-	-	7	11	15	16	21	70
駿 河	-	-	-	-	-	-	-	4	8	13	14	18	57
ユニット外	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	4	9
合 計	-	-	-	-	-	-	-	12	20	29	32	43	136

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	-	-	-	-	-	-	-	6	9	11	12	20	58
転 落	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	4	7	15
対人トラブル	-	-	-	-	-	-	-	3	6	5	4	5	23
離 設	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	-	5
異 食	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3
暴言・暴力	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	4	9
不潔行為	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	4	9
誤 嚥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	4
誤 薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3
外 傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	4
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	4
時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	-	-	-	-	-	-	-	2	3	5	6	8	24
13時～19時	-	-	-	-	-	-	-	2	4	5	5	7	23
19時～0時	-	-	-	-	-	-	-	4	5	8	7	10	34
0時～7時	-	-	-	-	-	-	-	3	7	10	12	15	47
不 明	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	3	8

●令和3年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	3	7

とらのこ保育園 事業報告

1. 利用状況 入所児童数：定員 90 名

月	乳児		1・2歳児		3歳児		4歳児以上		合計
	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	
4	8	0	27	0	16	3	35	4	93
5	9	0	27	2	18	2	35	4	97
6	9	0	30	1	18	2	35	4	99
7	9	0	30	1	18	2	35	4	99
8	9	0	29	1	19	1	35	4	98
9	9	0	29	1	19	1	35	4	98
10	9	0	29	1	19	1	34	5	98
11	9	0	29	1	19	1	34	5	98
12	9	0	27	1	18	2	34	5	96
1	9	0	28	0	18	2	34	5	96
2	9	0	28	0	18	2	34	5	96
3	9	0	28	0	18	2	34	5	96
合計	107	0	341	9	218	21	414	54	1,164

事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	852人
延長保育	1,060人
休日保育	201人
病後児保育	33人

2. 主な年間行事

月	内 容
4	1日 入園式 20日 幼年消防任命式 23日 内科検診
5	18日 年長児救助隊見学
6	3日 歯科検診 22日 年長児花火教室
7	1日 プール開き 7日 七夕の集い 9日 とらのこまつり(園児のみ) 14日 じゃがいも堀り
8	31日 プール閉め
9	1日 総合防災訓練(引き渡し訓練) 26日 運動会
10	7日 秋の遠足(園児のみ) 14日 さつま芋ほり
11	15日 七五三を祝う 20・27日 保護者奉仕作業
12	11日 3・4・5歳児生活発表会 16日もちつき 24日クリスマス会
1	17日 年長児水泳教室・懇談会 22日 ひよこ・うさぎ組生活発表会参観 24日 年少児体操教室参観 26日 年中児英語教室参観
2	3日 節分の会 15日 幼年消防修了式・引継ぎ
3	4日 年長児お別れ遠足 11日 お別れ会 26日 卒園式

3. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月1回 出席者：主任、副主任、専門リーダー

開催日	主 な 議 題
毎 回	・保育の問題点について
4月15日	・研修及び行事予定 ・ヒヤリハットについて
5月12日	・保育方針について ・とらのこまつりについて
6月 9日	・就業規則について ・七夕祭りについて
7月15日	・夏季保育及びプールについて ・保育の言葉かけについて
8月25日	・自己評価について ・引き渡し訓練について
9月15日	・運動会について ・県指導監査報告
10月15日	・感染症について ・環境研修について ・研修報告
11月18日	・未満児、以上児会議 ・参観日について
12月16日	・環境研修について ・入園説明会について ・行事確認
1月13日	・環境研修について ・行事について
2月10日	・卒園式について ・誕生表について

●全体会議

開催時期：毎月第4水曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
毎 回	・行事反省 ・各委員会より
4月 1日	・行事予定の内容、連絡 ・各委員会の事業計画 ・保育指導計画
4月22日	・行事予定の内容、連絡 ・勤務表について
5月20日	・保育参観について ・とらのこまつりについて
6月24日	・七夕まつりについて ・プール開きについて
7月21日	・防災訓練、運動会について
9月 1日	・防災訓練の反省 ・運動会について
9月29日	・秋の遠足について
10月21日	・発表会、芋ほり、七五三について
11月25日	・生活発表会、クリスマス会について
12月23日	・保育参観について
1月20日	・節分の会、卒園式、お別れ会について
2月17日	・ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、入園式について
3月26日	・入園式について ・次年度の行事等確認

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4月10日	御殿場市保育の会理事会	園 長	1
6月25日	静岡県保育士会「乳幼児期の発達と保育環境」	保育士	1
7月6～8日	静岡県保育連合会キャリアアップ研「乳児保育の意義」	保育士	1

月 日	内 容	職 種	人数
7月30日	静岡県保育連合会「幼児教育の意義」	保育士	1
8月4日	男性職員交流研修会 WEB	保育士	1
9月24日	御殿場市幼・保・小・中教職員合同研修会	保育士	1
10月7日	オンライン「今からできる主体性保育」	保育士	1
10月19日	全国2歳児クラス会議 WEB	保育士	1
11月12日	静岡県保育連合会東部支部「感染症対策」WEB	保育士	1
11月25日	静岡県保育士会「要支援児の保護者に対する支援」	保育士	1
11月26日	静岡県御殿場市教育委員会「特別支援教育研修」	保育士	1
12月7日	静岡県保育所連合会 オンライン研修	保育士	1
12月13日	静岡県保育連合会「保育現場でのコミュニケーションの基礎」	保育士	1
12月21日	静岡県保育所連合会「自主性、主体性の保育」WEB	保育士	1
1月28日	静岡県保育研究大会 第3分科会	保育士	1
2月7日	静岡県保育士会「睦会」	保育士	1

5. 委員会事業報告

毎月1回委員会を開催し、園運営の環境整備、衛生面の職員周知徹底を基本に、職員会議にて報告して委員会の充実を図る。

委員長が必要性を認める場合は園長が委員会に参画し、運営の充実を図る。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	<ul style="list-style-type: none"> 常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指すため、勉強会や研修を企画し実施する。 園内研修の充実を図り職員の活動意欲を高める。日程を分けて職員全員の参加を基本とする。研修会等を通じて職員間の連携と情報共有を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じた園内研修 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 5～6月 ヨガを学ぶ。 第2回 グループディスカッション ①各クラスで意見をまとめる。 ②委員会で結果報告。 ・原里地区一貫研研修の参加 ・県内外の外部研修参加(WEB) ・衛生委員会との共同で、看護師による感染症の知識を学ぶ。 ①「AED講習会」 ②加配会議 振り返り・反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策のため、各自用紙に記入し意見を出し合い、委員の集計で結果報告を行う。 ・職員全体で1つのテーマに取り組む事で保育に対する共通理解を深め、知識・資質の向上に繋げる。
環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・人と物との環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かになるよう計画的に構成する。 ・保育環境の整備、向上とともに、施設内外の設備遊具等の管理をする。 ・修繕の個所を見つけ業者に依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・用品、備品、教材等の管理、教材室の整理、整頓。 ・園庭遊具の安全確認。 ・定例委員会後に教材庫の見回りをして、整理整頓を行う。 ・ヒヤリハット・安全点検の管理 ・各クラスの不備を受け止め、園長に報告する。 ・空気清浄機の定期清掃。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に2回の物品発注が習慣化する。 ・環境チェックシートをうまく活用できた。 ・ヒヤリハットは、確認をして安全を呼びかける事で意識が高まる。 ・職員の協力を呼びかけ皆で行うことで意識を高めることに繋がった。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
保健衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の対応、環境衛生の管理を定め、園児の健康保持・増進を図る。 ・アレルギー児の確認、周知を図る。又、変更は随時知らせる。 ・看護師による指導を受ける。 ・コロナ感染症予防対策として、手指消毒器・検温、大型空気清浄機設置して、常に稼働させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急箱および各クラスの救急箱の管理(補充) ・消毒液の回収・補充 ・感染罹患シート回収・集計 ・掲示板を設置して、定期的に感染症や衛生管理の手洗いの仕方等を掲示する。 ・感染予防講習会への参加 ①以上児マスク装着。 ②食事の際パーティション利用。 ・園児への保健指導 ・アレルギー児の表を作成配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理について保護者や園児へも促せた。 ・アレルギー児の確認の為、各クラスで誤飲の無い様全体の表を作成し配布、顔写真を付けて周知を図る。 ・除去食の置き場所を作り、栄養士との声掛けで再確認をする。 ・衛生管理により感染症が流行らずに過ごせる。 ・コロナ感染が起きた際は院内感染対策委委員の指示を受けて対処を図る。
環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・人と物との環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かになるよう計画的に構成する。 ・保育環境の整備、向上とともに、施設内外の設備遊具等の管理をする。 ・修繕の個所を見つけ業者に依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・用品、備品、教材等の管理、教材室の整理、整頓。 ・園庭遊具の安全確認。 ・定例委員会後に教材庫の見回りをして、整理整頓を行う。 ・ヒヤリハット・安全点検の管理 ・各クラスの不備を受け止め、園長に報告する。 ・空気清浄機の定期清掃。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に2回の物品発注が習慣化する。 ・環境チェックシートをうまく活用できた。 ・ヒヤリハットは、確認をして安全を呼びかける事で意識が高まる。 ・職員の協力を呼びかけ皆で行うことで意識を高めることに繋がった。
広報・写真	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の壁面装飾 ・写真、HPの管理。 ・園児の生活風景を写真として記録し、保護者も子どもの成長を感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の整理、注文 ・カメラ関係備品の管理 ・HPの更新 ・園内の壁面装飾 ・行事におけるスライド等製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ等の使用方法についてルールを定めることで無駄を防げた。 ・各クラスで園児の表情を拡大し販売用にアップする。 ・HPの更新を定期的に行うようにした。
食 育	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する年間計画を定め実施のサポートをする。 ・食物を育てる楽しさ、調理や食事の楽しさをしらせる。 ・身近な食材に興味関心を持たせ、食物を大切に育てる心育てる。 ・年長児は、給食の献立で栄養素を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育実践の計画を立て、準備に携わる。(サツマイモの苗付、草取り等) ・食育ひろば(掲示板)作成 ・食育だよりの発行。 ・畑の管理(草取り)をしながら作物の成長を知る。 ・食育のアンケートを配布、結果を報告する。 ・年長児の卒園行事として、ジャガイモの種を植える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育便りでは、保護者へ関心を高められた。 ・食育ひろば利用している。 ・園児に向けた様々な食育を発信していく。 ・白雪の裏に小さな畑を設けて植物への関心を身近なものにしていく。 ・卒園後のカレーの材料として再来園の期待を持たせることができた。

菜の花こども園 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児	1・2歳児	3歳児		4歳児以上		合計		
	保育認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	合計
4	1	26	4	12	4	33	8	72	80
5	2	28	4	12	4	33	8	75	83
6	4	29	4	12	4	33	8	78	86
7	4	29	3	13	4	33	7	79	86
8	5	29	2	14	4	33	6	81	87
9	5	29	2	14	4	33	6	81	87
10	6	30	2	14	3	34	5	84	89
11	6	30	2	14	3	34	5	84	89
12	6	30	3	14	3	34	6	84	90
1	6	30	2	14	3	34	5	84	89
2	7	30	2	14	3	34	5	85	90
3	7	30	2	14	3	34	5	85	90
合計	59	350	32	161	42	402	74	972	1,046

保育事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	531
延長保育	839
休日保育	199
病後児保育	98

2. 主な年間行事

月	内 容
4	3日 入園式 8日 お楽しみ会 9日 じゃがいも植え 23日 IFC 任命式
5	11日 消防署見学 13日 さつま芋の苗さし
6	5日 チャイルドサッカー (5歳児) 10日 花火教室 23~25日 保育参観 (3歳以上児) 25日 レッツ5食育事業
7	1日 プール開き 5日 交通安全教室 7日 セタの集い 17日 菜の花まつり 28日 一年生交流会 (中止)
8	22日 足柄地区体育大会 (中止)
9	1日 総合防災訓練 (延期) 16日 菜の花の丘敬老会参加 (DVDにて参加) 28日 東京オリピックトーチ展示
10	2日 運動会 (3歳以上児) 3日 町民体育大会 (中止) 6日 お買い物ごっこ 8日 秋の遠足 11日 芋ほり 19日 レッツ5食育事業 21日 IFC 防火広報

月	内 容
11	5日 小山高校生との交流 6・7日 足柄地区文化祭(中止)
12	4日 生活発表会 7日 交通安全教室 20日 クリスマスコンサート 21日 菜の花の丘クリスマス会(DVDにて参加) 23日 小山高校野球部との交流
1	7日 おめでとうの集い 17日 足柄小学校訪問(中止) 20日 0.1歳保育参観(中止)
2	3日 節分集会 7日 IFC修了式 9日 2,3歳児保育参観(中止) 17日 4,5歳児保育参観(中止) 24日 木工教室 26日 卒園遠足(サファリパーク)
3	3日 雛祭りの集い 9日 観劇ぴよぴよ 16日 お別れ会 19日 卒園式

3. 会議開催の状況

●リーダー会議

毎月第1水曜日 出席者：主任保育士、副主任保育士、専門リーダー保育士
主な議題：保育の質の向上にむけて、ヒヤリハット、苦情・要望対応、リスクマネジメント

●以上児会議

毎月第2水曜日 出席者：主任保育士、以上児各クラス代表
主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●未満児会議

毎月第2木曜日 出席者：主任保育士、未満児各クラス代表
主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

●職員全体会議

毎月第3火曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
毎 回	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師、事務より連絡
4月 1日	・入園式について・保育、教育理念の確認 ・マニュアルの確認 ・保育の形態について ・給食費について ・本部からの連絡 ・勤務について
4月 20日	・コロナ対応、感染予防の確認
5月 18日	・コロナ対応の確認 ・菜の花まつりについて
6月 15日	・野菜や花の栽培について ・プールについて ・コロナ補助金について
7月 20日	・プールについて ・給食の好きなメニューについて
8月 24日	・夏の合同保育について ・運動会について ・遠足について
9月 21日	・運動会について ・遠足の行き先等について
10月 19日	・事故・怪我について
11月 16日	・発表会について
12月 21日	・生活発表会の反省等 ・連絡帳について
1月 12日	・新年度入園説明会について ・お別れ遠足(5歳)について
2月 15日	・コロナ対策について ・不審者訓練について ・ヒアリングについて
3月 15日	・来年度の行事予定について ・卒園式について

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4月15日	小山町特別支援教育研修会「今後の取り組みや課題について」	保育士	1
4月27日	静岡県保育連合会所長研修会「ICTを活用した危機管理と業務改善」	園 長	1
5月8日	小山町こども園の会研修「ディズニーの接遇から学ぶこと」	園 長 保育士	1 15
5月12日	保育連合会東部支部施設長研修会「プログラミング教育について」	園 長	1
5月25日	こども園・小学校合同研修会「幼稚園教育と小学校教育の接続・連携について」	保育士	1
6月25日	保育士・保育教育研修会「乳幼児の発達と保育」	保育士	1
7月6～8日	キャリアアップ研修「乳児保育」	保育士	2
7月28～30日	キャリアアップ研修「幼児保育」	保育士	2
7月29日	小山町特別支援教育研修会「みんなでつながる特別支援教育」	保育士	1
8月4日	衛生講習「最近の食品衛生事情について」	調理師	1
8月26日	中堅保育者研修会「語り合い、育て合う楽しみと喜び」	保育士	1
9月1日	小山町こども園の会研修「心に寄り添う保育」	保育士	4
10月26～28日	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」	保育士	2
11月5日	民間園長研修会「保育施設に存在するリスクとその備え」	園 長	1
11月11～13日	キャリアアップ研修「食育アレルギー」	保育士	1
11月12日	中堅保育者研修会「保育現場における感染症対策」	保育士	1
12月15日	施設長研修会「保育の質を高める働き方改革」	園 長	1
12月16日	キャリアアップ研修「食育アレルギー」(eラーニング)	栄養士	1
12月21日	東部支部保育者研修会「自主性・主体性の保育」	保育士	1
1月28日	静岡県保育研究大会「食育」	園 長 保育士	1 1
2月7日	保育所職員研修会	保育士	1
2月17日	小山町特別支援教育研修会「特別支援教育における保護者対応」	保育士	1

5. 委員会事業報告

	活動目的	活動内容	反省及び課題
環 境	人・物・場などの環境が相互に関連し合い、子どもの活動が豊かになるよう計画的に構成する。保育環境の整備・向上とともに、施設内外の設備・遊具等の管理をする。	保育室・園外 共同スペースの環境点検 ヒヤリハットシートの管理、集計 教材の点検・補充・整頓 花壇や道路側の球根播種作業 芝生の管理 教材倉庫、外倉庫の整備と管理 毎月：園内一斉清掃、避難訓練計画 3月：1年の反省、来年度の計画	・ヒヤリハットの事案を検証し、各クラスや園庭の危険個所を確認しマップ作りをした。・ヒヤリハット報告書の書式を変更した事で内容がわかりやすくなり対策結果も把握できるようになった。 ・園内一斉清掃では、日頃行き届かない所にも皆で協力して行えた。 ・花壇は種まきの時だけでなく、花が咲いた様子も記録していく。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
保 健 衛 生	<p>児童および職員の健康保持・増進のために、施設内外の環境衛生管理を行う。</p>	<p>毎月：定期委員会、月末に各救急箱の回収・点検・補充等の管理・おたより配布、緊急処理セットの確認・補充、毎月2回消毒液の管理</p> <p>随時：掲示板にて情報提供、コロナ感染予防、空気清浄機清掃</p> <p>4月 アンケート配布、未満児クラスへ予防接種表配布、病気・アレルギー児童対応リスト配布、内科健診</p> <p>5月 手洗い指導、歯科健診、嘔吐処理研修会、</p> <p>6月 歯磨き指導、冷暖房目安表示、AED 講習</p> <p>7月 熱中症対策</p> <p>8・10月 園児への保健指導</p> <p>9月 手洗い指導</p> <p>2月 園児への保健指導、インフルエンザ[※]注意喚起の掲示、室内の温度・湿度の管理</p> <p>3月 1年の反省、来年度の計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策として、引き続き園内消毒、換気をこまめに行った。 また、感染予防の一環として、手洗い指導を以上児対象に行った。 ・嘔吐処理研修実施。資料を配布し動画を視聴。質疑応答を行う。来年度は全員受けられるように予備日を設ける。 ・手洗い、うがい指導は感染予防として継続して行っていく。 ・来年度はエビペン研修を職員全体対象に行いたい。 ・空気清浄機の清掃を看護師中心にこまめに行った。
教 育	<p>常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指す。</p> <p>研修会を通して職員間の連携と情報の共有を図る。</p>	<p>毎月 定期委員会、発達に応じた教材・玩具の管理</p> <p>随時 各年齢に合わせたおはなしの会実施、外部研修資料配布</p> <p>4月 指導計画の確認と実践</p> <p>5月 研修、内容決定</p> <p>6月・1月 全体研修</p> <p>3月 1年間の反省、来年度の計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リミック研修は、子どもへの指導の方法もポイントをわかりやすく伝えていきたい。 ・保育目標を掲示し読み上げを行うことで、職員の意識へと繋がっている。 ・読み聞かせ実施。担任以外の保育者が行うことで、園児たちが興味を持って聞く姿があった。
食 育	<p>(児童)食物を育てる楽しさを味わう。楽しく食事をする。</p> <p>食材に興味・関心をもつ。身近な食材にふれる。</p>	<p>年間 食育ひろば掲示、クッキング保育、年長児給食室の手伝い</p> <p>4月 じゃがいも植え</p> <p>5月 さつまいも苗さし、さといも植え</p> <p>6月 野菜の苗植え</p> <p>7月 じゃがいも収穫</p> <p>8月 夏野菜収穫</p> <p>10月 レッツ5キッチン</p> <p>11月 さといも・さつまいも収穫・焼き芋</p> <p>1月 おせち料理・さいとやき団子の飾りつけ、レストランごっこ</p> <p>3月 お別れ会リクエスト献立</p> <p>食育アンケート、1年の反省、来年度計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・畑(野菜作り)はクラスの先生を中心に計画、実行していった ・1月のおせちでは食べられない子ども多いが、季節ごとの風習なので、続けていけたらと思う。 ・牛乳パックではつか大根の栽培を試みたが、失敗に終わったので、時期を改め再度挑戦したい。 ・感染対策でおやつのおにぎりを各々好きなように握って食べたが、楽しみながらできているようだった。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
広報 ・ 写真	壁面装飾により、園児や保護者が季節を感じると共に、会話を生みコミュニケーションをとり、楽しい環境ですごしてもらおう。園での生活風景を写真で記録し保護者へ伝え成長を感じてもらおう。園のHPを活用し、行事や子育て支援活動等について発信し地域に知ってもらおう。	毎月 画像データ管理、印刷関係備品の管理、HPの更新 年間 壁面装飾、掲示物管理、コードモン導入による書式の検討、管理方法、コードモンによる写真データ管理 4月 データ管理方法の確認 11月 発表会壁面製作 2月 卒園式シアター製作、お散歩マップ製作、掲示 3月 1年間の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が季節を感じられるような壁面作りを行った。壁面は持続的に使用できるようにラミネート加工したり、見て楽しめる工夫もしたりしても配慮した。 ・保護者には個人情報同意書を提出してもらったが、常にネットでの情報管理に努めるよう、職員には確認した。 ・来年度は、行事の様子がわかる写真を記録として撮っていく。 ・LINE WORKSを使用して、HPにアップする写真を管理していく。

附属明細書 該当事項はありません。

以上